

2024年 新入社員研修サービスのご案内

2024年3月

NECマネジメントパートナー株式会社

\Orchestrating a brighter world

NECは、安全・安心・公平・効率という社会価値を創造し、
誰もが人間性を十分に発揮できる持続可能な社会の実現を目指します。

目次

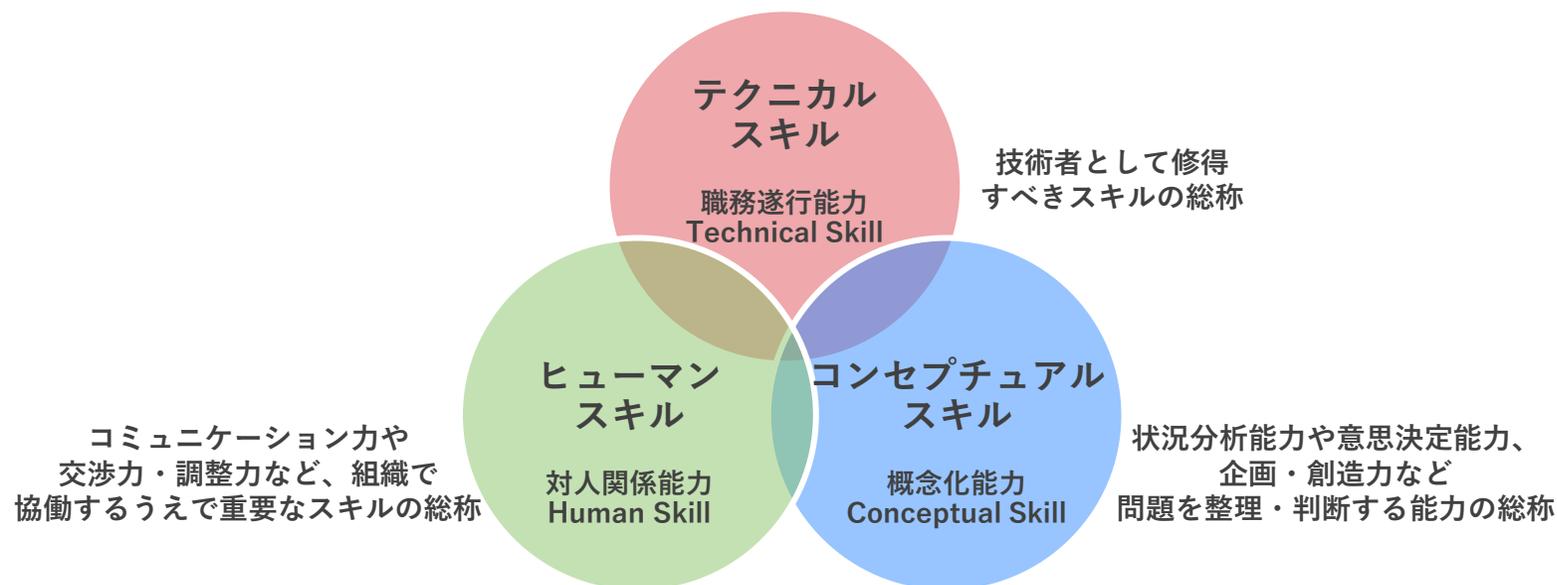
1. 受講者一人ひとりを育成するための新入社員研修サービス **P.5**
2. 遠隔ライブ研修の運用 **P.15**
3. 開催スケジュールとコース一覧 **P.18**
4. カリキュラム Stage.1 **P.25**
5. カリキュラム Stage.2 **P.37**
6. カリキュラム Stage.3 **P.45**
7. 新入社員専用コースのお申込み方法 **P.68**

ビジネスパーソンとしての基本を身につけ、プロフェッショナルとしての土台を築く

めまぐるしい変化の時代にあって企業が継続的に成長し、新たな創造を繰り返しながら生き残るためには、企業環境の変化を敏感に感知し、他社に先んじていち早く変革を遂げていかなければなりません。

そこには、変革を担う人材が不可欠です。

NECマネジメントパートナーは、これまで積み重ねてきた新入社員育成経験と実績をもとに、次代を担うビジネスリーダーの基礎づくりをサポートいたします。



1. 受講者一人ひとりを育成するための
新入社員研修サービス

1. 受講者一人ひとりを育成するための新入社員研修サービス

1.1 新入社員研修の特長

はじめに

変化の激しいVUCAの時代にあって、企業が生産性や国際競争力を高めて市場で生き残るためには、大きな変革が必要です。そのひとつが、加速するデジタルトランスフォーメーション(DX)です。IT人材の不足が深刻になる中、DX推進を支える人材の育成は急務と言えます。また、従業員一人ひとりにも、自律してキャリア形成する意識と能力(競争力)が求められるようになりました。そのような背景を受け、教育スタイルも変化しています。NEC マネジメントパートナーの2024年度の新入社員研修は、お客様の声をもとにこれまで培ってきたカリキュラムをさらに進化させ、NECグループの強みであるITやDX研修を提供します。

新入社員研修の特長

人材像ごとの研修メニューをご提供

次の3つの人材像に合わせた研修をご提供します。

- ・IT営業職
- ・インフラエンジニア
- ・アプリケーションエンジニア

研修期間中の受講者の成長をリアルタイムで把握

受講者の学習状況をリアルタイムで把握していただけます。研修支援システムやクラスマネージャーにより、日々の受講者状況を把握し、受講後に受講者の成長をご報告します。

コミュニケーション強化による理解度およびモチベーションの向上

講師との双方向コミュニケーションはもちろん、グループワークも多く実施し、受講者同士のコミュニケーションを活性化します。その結果、個人学習よりも受講者の理解度を向上させるだけでなく、共に学ぶ仲間と切磋琢磨することでモチベーションや人間関係の醸成をおこないます。また、遠隔環境による不安をできるだけ取り除き、学習に集中できる環境を作ります。

受講者が自ら考え学ぶ力を身につける

自ら考え学ぶ力を身につけるために、目標設定と振り返りなど、学習に関する様々な取り組みをおこなっています。

New!

教室での集合開催とZoomによる遠隔ライブ開催を選択できる

2024年度は教室での集合研修を一部のコースで復活しました。Zoomを使った遠隔ライブ研修も引き続きご用意しておりますので、ご要望に合わせてお選びいただけます。

1. 受講者一人ひとりを育成するための新入社員研修サービス

1.2 特長1.人材像に合わせた研修メニューをご提供

目指す人材像とStage

3つの人材像 (IT 営業職、インフラエンジニア、アプリケーションエンジニア) に合わせた研修をご用意しました。1コース1名様よりご参加いただけますが、目指す人材像に合わせた研修を組み合わせることで、体系的な人材育成ができます。人材像ごとに Stage.1~3までのレベルがあります。到達したいレベルに合わせて、研修をお選びください。

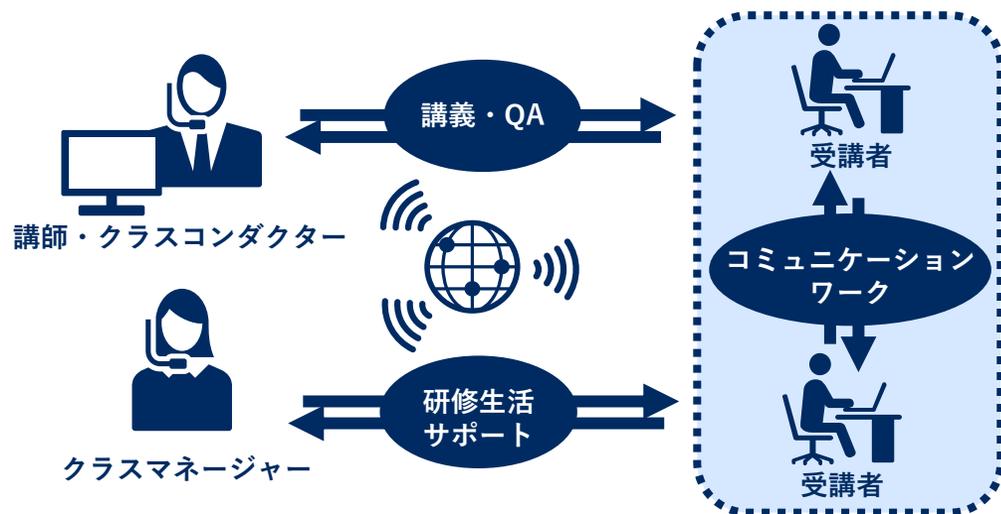
	Stage.1 ビジネスパーソンに求められるマインドとベーススキルを中心に修得します。	Stage.2 ITサービスの提案プロセスまたはシステム開発・運用の全体像を体験型ワークで修得します。	Stage.3 ITサービスの提案スキルまたはシステム構築に必要なインフラやプログラミングスキルの基礎を徹底し、プロジェクト演習で実践することで修得します。
IT 営業職		ITサービスにおける提案プロセスの全体像を理解します。また、営業職として必要な顧客への対応力を養います。	顧客の経営課題を発見し、新規ビジネスを創出する意識を持つこと、また、今の時代にふさわしい解決策が提案できる力を養います。
インフラエンジニア	ビジネス面で必須となるマナーや文書の書き方、相手を尊重し正しく伝えるコミュニケーションスキルや、ITリテラシーを身につけることで、職場や顧客訪問の場で実践できる力を養います。		インフラを支える技術やサーバーの役割を理解します。要件に従ってWeb、データベースなどのサーバーを構築するだけでなく、検証結果をドキュメントにまとめることができるようになります。
アプリケーションエンジニア		システム開発・運用を体験することで、開発プロジェクトの全体像を俯瞰し、プロジェクトの流れがイメージできる力を養います。配属後にシステム開発の現場で担当する業務が、どの工程なのかを理解できるようになります。	プログラミング言語を修得し、アプリの設計から実装、動作テストまでのシステム構築の流れを体得します。チーム活動の重要性を理解し、納期、品質、コストを意識できるようになります。

1. 受講者一人ひとりを育成するための新入社員研修サービス

1.3 特長2. コミュニケーション強化による理解度およびモチベーションの向上

■ 双方向コミュニケーション

講義・QA	適正人数でクラス運営をおこない、講師が1人ひとりをサポートします。遠隔ライブ研修ではチャットを利用したり受講者の発言を促すことで、受講者の反応を確認しながら状況に合わせた講義をおこないます。講師以外にチャット対応をおこなうクラスコンダクターを配置するので、講義を中断することなく質問することができます。
コミュニケーションワーク	学習効果を高めるためには、積極的なコミュニケーションが重要です。受講者一人ひとりが自発的なアクションをとるための場づくりとして、日々の研修の前にコミュニケーションを活性化させるためのワーク(クラス内での意見交換やプレゼン実践など)をおこないます。
研修生活サポート	クラスマネージャーは、受講者との面談や日報を通して、受講者の状況把握とサポートをおこないます。遠隔環境によりに不安にならないように受講者の心のケアをおこないます。



講義中のコミュニケーションの一例

(講師) 皆さんにクイズを出します。回答を投票してください。

(自分) これかな～。

リアルタイムで結果表示

無線LAN	割合
WEP	10%
WPA	30%
WPA2	60%
WPA3	4%

意外と講師や他の受講者との距離が近く感じられる。

集合研修より集中できる！

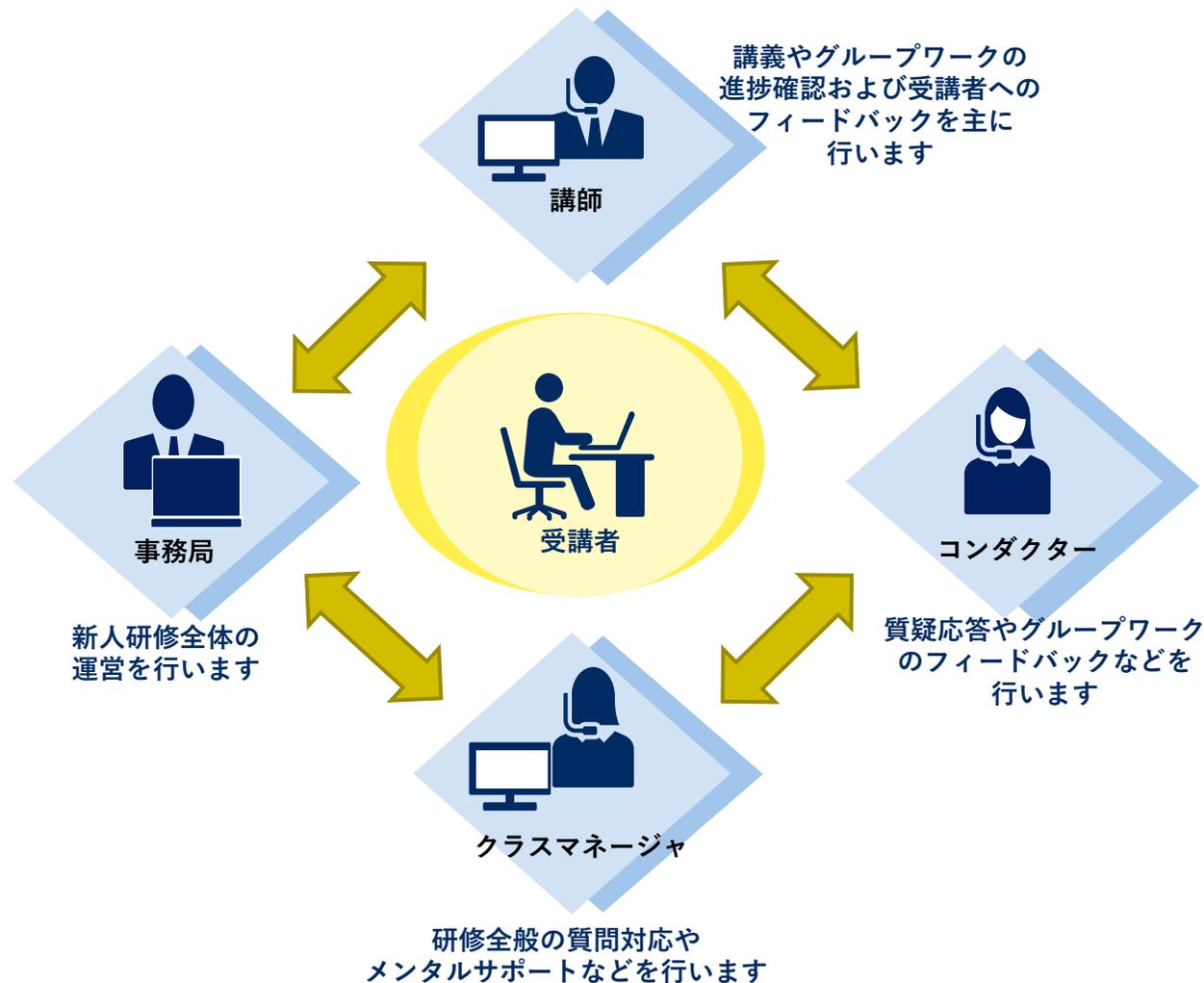
直接よりもチャットの方が質問しやすい。

1. 受講者一人ひとりを育成するための新入社員研修サービス

1.3 特長2. コミュニケーション強化による理解度およびモチベーションの向上

■ 新入社員研修の体制

各クラスに講師、クラスコンダクター、クラスマネージャーが付きます。この三者に加え、事務局が連携し、新入社員の皆様の研修生活をささえ、成長を促進させます。



1. 受講者一人ひとりを育成するための新入社員研修サービス

1.3 特長2. コミュニケーション強化による理解度およびモチベーションの向上

グループ演習

「提案実践」、「システム開発入門」、「システム構築トレーニング(各プログラミング言語、インフラ技術)」コースでは、受講者同士でのグループディスカッションを取り入れた開発演習を実施します。上司役である講師は随時、各グループのミーティングに参加しフォローをおこないます。



成果発表会

「提案実践」、「システム開発入門」、「システム構築トレーニング(各プログラミング言語、インフラ技術)」コースの最終日には、成果発表会を実施します。参観される方は、受講者と同じ会場もしくはリモート環境から是非ご参加ください。

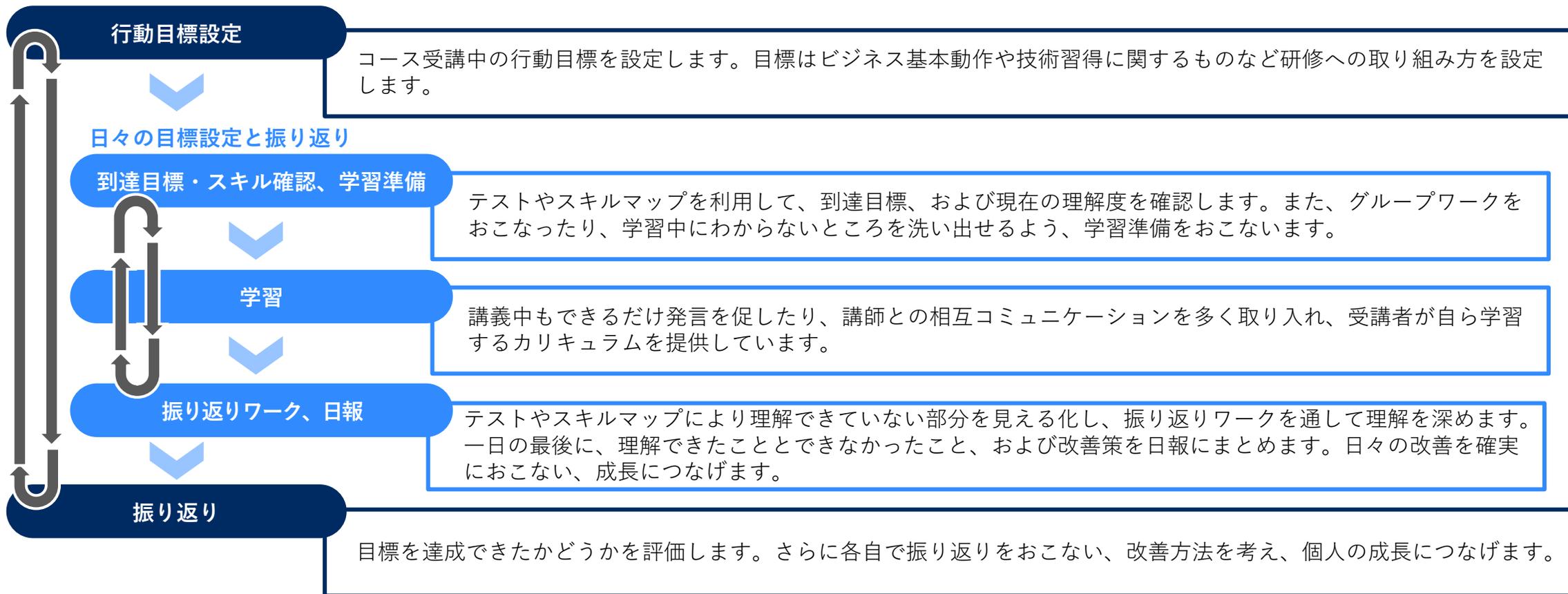
1. 受講者一人ひとりを育成するための新入社員研修サービス

1.4 特長3. 受講者が自ら考え学ぶ力を身につける

目標設定と振り返り

改善を考え成長につなげる力を鍛えるために、目標設定と振り返りを日々単位だけでなくコース単位でもおこないます。

コースごとの目標設定と振り返り



1. 受講者一人ひとりを育成するための新入社員研修サービス

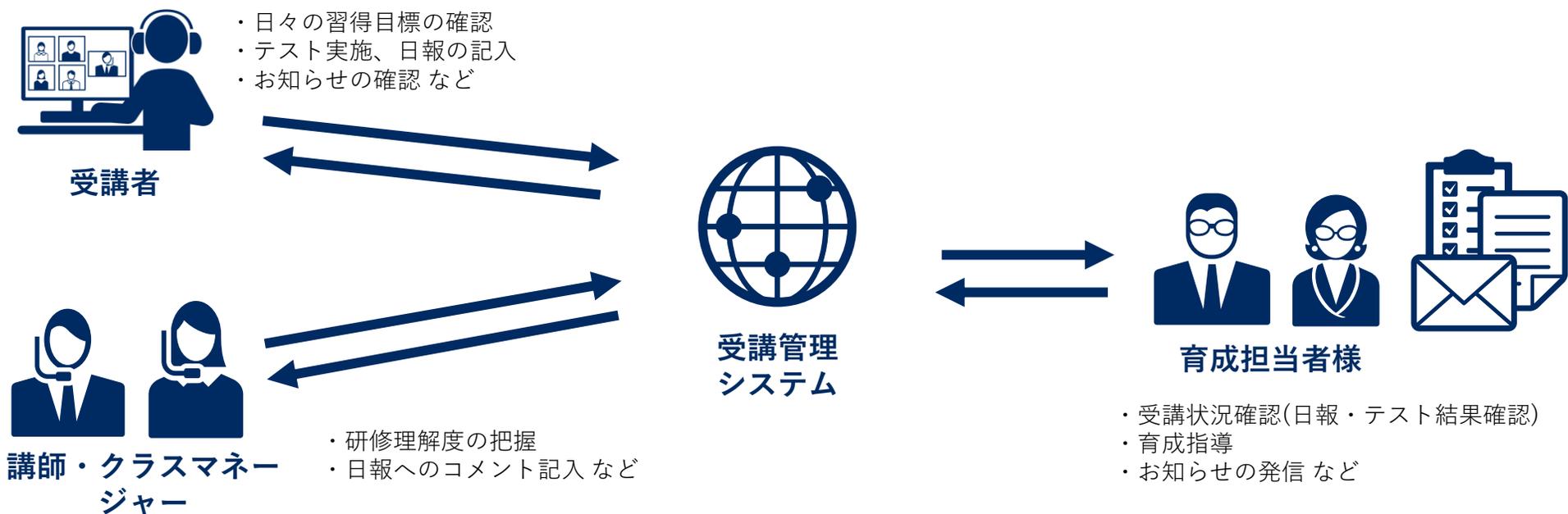
1.5 特長4. 研修期間中の受講者の成長をリアルタイムで把握

受講者の様子をリアルタイムで把握

遠隔ライブ研修に育成担当者としてご参加いただくことで、受講者の学習状況をリアルタイムで把握していただけます。ご参加いただく際は、事前に事務局までご連絡ください。

受講管理システムによる受講状況把握

インターネット上の研修支援システムを活用し、日々の受講状況をすぐに確認でき、研修中の指導や事務連絡を簡単におこなえる仕組みを整えています。単なる受講状況管理ツールとしてだけでなく、連絡ツールや育成指導ツールとして幅広くご活用ください。



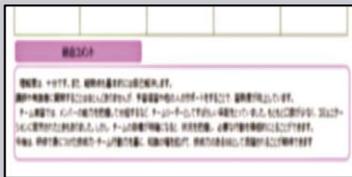
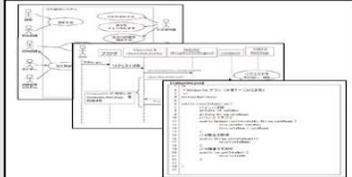
1. 受講者一人ひとりを育成するための新入社員研修サービス

1.5 特長4. 研修期間中の受講者の成長をリアルタイムで把握

研修成果のご報告(個人成果報告)

新入社員研修では、研修期間中に何度も目標設定と成果の振り返りをおこないます。設定した目標に対して何がどこまでできたのか、また何が足りなかったのかを振り返り、次の行動目標につなげます。受講者一人ひとりの学習成果や目標達成状況は、「個人成果報告書」として育成責任担当の方へご報告いたします。

※個人成果報告は「システム開発入門」、「営業職新入社員のための提案実践」または「システム構築トレーニング」をご受講いただいた方を対象に、後日お送りします。

クラスマネージャー 総合コメント		クラスマネージャーが面談や日報を通して把握した受講者の理解度や取り組み姿勢を総合的に300字程度でコメントします。 ※面談は会社ごとにおこないます
テスト結果 (事前・事後テスト/ 修了テスト)		各コースの事前・事後テスト結果を報告します。コースによっては修了テストを実施しています。事前・事後テストでは日々の理解度を確認し、修了テストはコース全体の理解度をご確認いただくことができます。
社会人基礎力診断 (受講者による自己診断)		ビジネスパーソンに必要な社会人基礎力が身についているかを確認します。受講者が自身の行動を振り返り、自らを成長させるにはどうすればよいかを考えます。研修期間を通して、何度か振り返りをおこなうため、受講者の成長や、振り返りをどのように次につなげようとしているかをご確認いただけます。
その他(受講成果物)		研修中に受講者が作成した仕様書やソースコード、発表資料などもご覧いただくことができます。必要に応じて研修後の育成にお役立てください。

1. 受講者一人ひとりを育成するための新入社員研修サービス

1.6 特長5. 教室での集合開催とZoomによる遠隔ライブ開催を選択できる

研修形態について

2024年度は教室での集合研修を一部のコースで復活しました。Zoomを使った遠隔ライブ研修も引き続きご用意しております。教室での開催も遠隔ライブも各コースの学習内容や到達目標は同じですので、ご要望に合わせてお選びいただけます。

遠隔ライブ研修のメリット

高い学習効果

チャットやコミュニケーションツールを効果的に活用し、受講者の主体性を促進します。また、講師と全受講者が常に接続されているため、受講者にまんべんなく熱量を届けることができます。

受講機会の拡大

インターネット環境があれば、働き方にあわせてオフィスや外出先、自宅などから自由に受講できます。個人的空間の場合、心理的安全性が確保されてリラックスして参加できるため、本音を出しやすくなるという効果もあります。

受講コストの低減

研修会場までの交通費や出張費が発生しません。また移動のための時間的コストも削減できます。

教室開催のメリット

コミュニケーションスキルの向上

受講者や講師との関係がより密接になり、グループワークでの結束強化や、コミュニケーションスキルの向上につながる可能性があります。

モチベーションアップ

教室という一つの空間で学習することで、受講者同士が刺激しあい集中できます。また、講師への質問がしやすく、即座に疑問点が解消できるため、学習に対するモチベーションが上がります。

環境の準備が不要

教室に紙のテキストや研修受講用のPCが用意されているため、受講者が改めて機材を準備する必要がありません。

2. 遠隔ライブ研修の運用

2. 遠隔ライブ研修の運用

2.1 研修環境

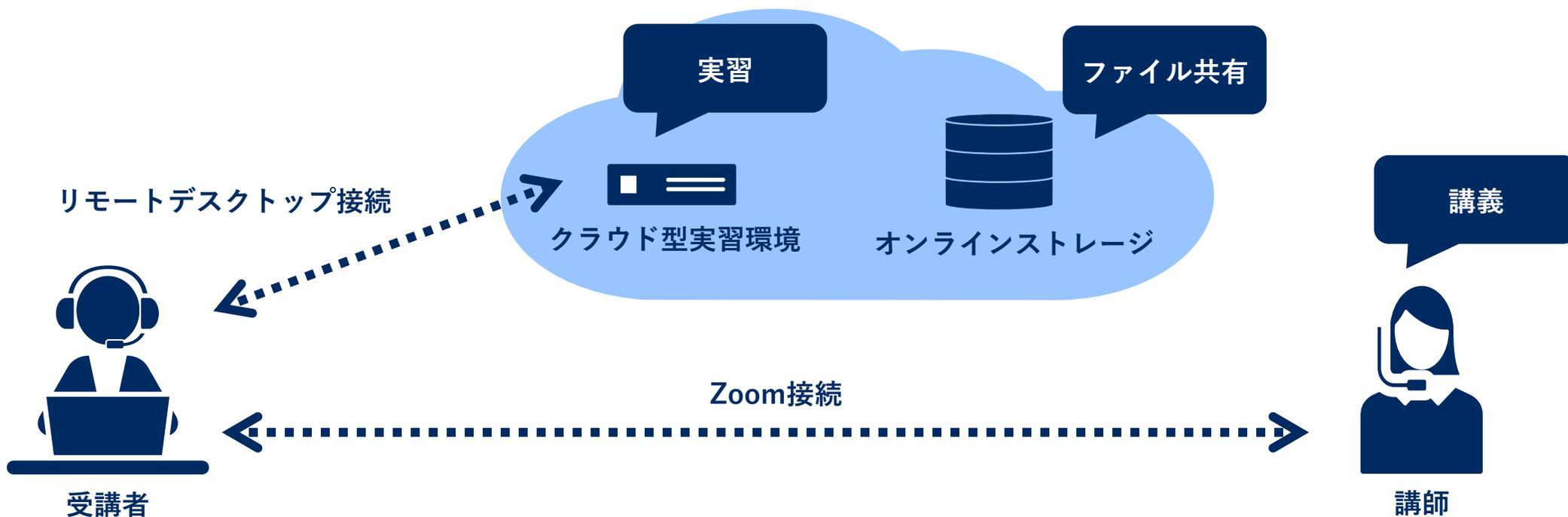
Web会議ツールZoomを使用します

※Zoom(<https://zoom.us/jp-jp/meetings.html>)

実習環境としてクラウド型実習環境を使用します

※クラウド型実習サービス(<https://www.neclearning.jp/training/cloudlearn.html>)

研修用データの共有には、オンラインストレージを使用します



2. 遠隔ライブ研修の運用

2.2 ご準備いただきたいこと

■ クラウド型実習環境にリモートデスクトップ接続可能なPCをご用意ください

※Zoomアプリケーションの事前インストールが必要です

※インストール方法はZoom受講マニュアル(P.7)をご確認ください

<https://www.neclearning.jp/training/remotelive/pdf/Zoom.pdf>

※クラウド実習環境への接続テストは、以下のクラウド環境接続確認手順をご確認ください。

<https://www.neclearning.jp/training/remotelive/pdf/Bastion.pdf>

※2024年度より、クラウド実習環境への接続方法が変更となりました。

リモートデスクトップを利用した方式から、より接続トラブルが少ないブラウザ内にデスクトップ画面を表示する方式としました。

※PCのご用意が難しい場合は、PCレンタルをご紹介しますのでご相談ください

■ 周囲の音声が気になる場合はヘッドセットをご用意ください

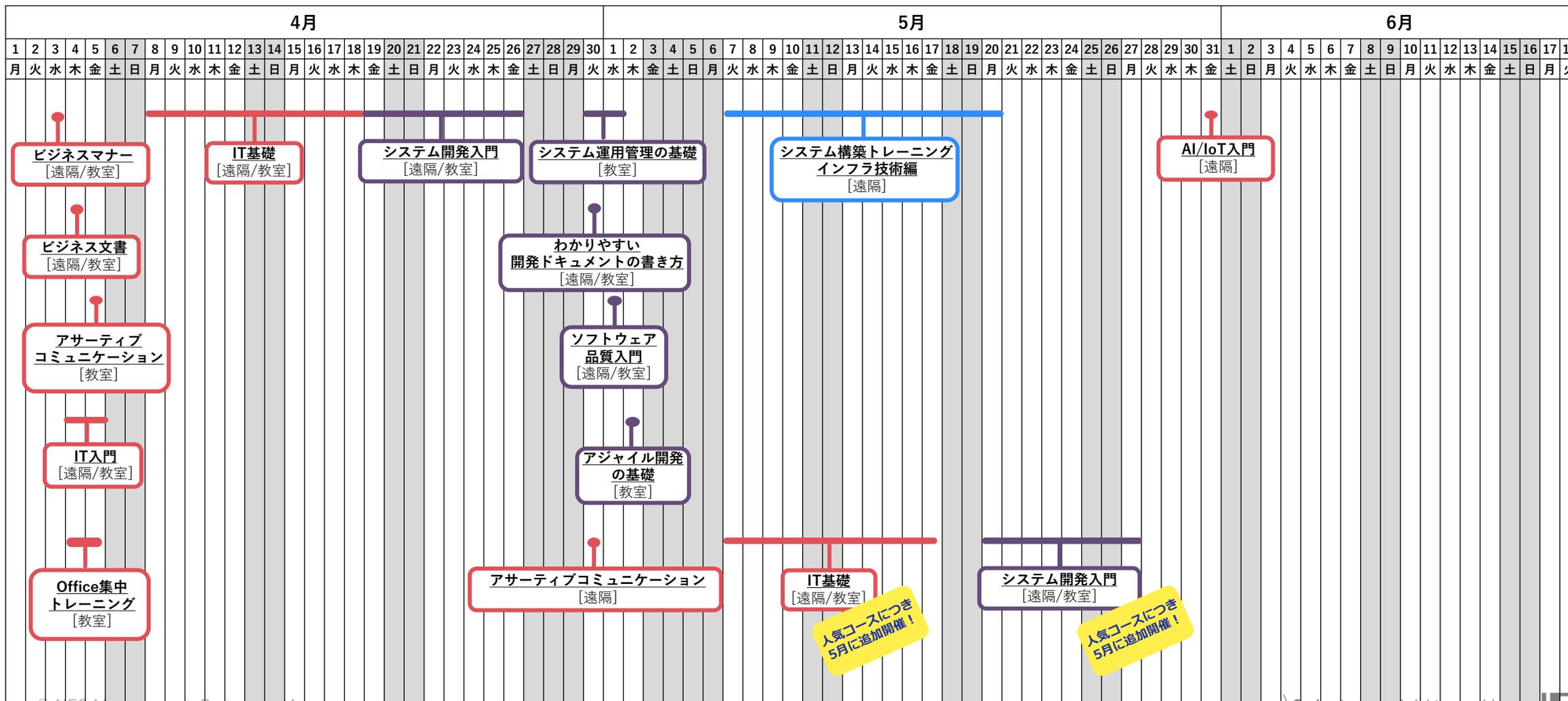
■ 快適なご受講のためにサブディスプレイをご用意いただくことを推奨いたします

3. 開催スケジュールとコース一覧

3. 開催スケジュールとコース一覧

3.1 スケジュール(インフラエンジニア)

- Stage.1 ビジネスパーソンに求められるマインドとベーススキルを身につける
- Stage.2 ITサービスの提案プロセスまたはシステム開発・運用の全体像を体験型ワークで学ぶ
- Stage.3 ITサービスの提案スキルまたはシステム構築に必要なインフラやプログラミングスキルの基礎を徹底し、プロジェクト演習で実践する



3. 開催スケジュールとコース一覧

3.2 コース一覧(IT営業職)

Stage	コースコード	コース名	日数	形態	価格(税抜)	価格(税込)	ページ
Stage.1	FG955	新入社員のための ビジネスマナー -社会人としての心構えと基本動作-	1	遠隔	30,000円	33,000円	P.26
	FG962			教室	34,000円	37,400円	
	FG956	新入社員のための ビジネス文書 -文章力強化-	1	遠隔	30,000円	33,000円	P.27
	FG963			教室	34,000円	37,400円	
	FG958	新入社員のための アサーティブコミュニケーション -相手を尊重しつつ自分の思いを伝える-	1	遠隔	23,100円	25,410円	P.28
	FG964			教室	27,100円	29,810円	
	FG961	新入社員のための Office集中トレーニング -Word・Excel・PowerPoint-	2	教室	56,000円	61,600円	P.29
	FG959	営業職新入社員のための IT基礎 -お客様にITを説明するための基礎知識-	5	遠隔	135,000円	148,500円	P.31-32
FG960	新入社員のための AI/IoT入門	1	遠隔	28,000円	30,800円	P.36	
Stage.2	FG95A	営業職新入社員のための 提案基礎 -即戦力につながる基礎知識-	3	遠隔	78,000円	85,800円	P.38
Stage.3	FG95E	営業職新入社員のための 提案実践 -即戦力につながる提案スキル-	7	遠隔	182,000円	200,200円	P.46

3. 開催スケジュールとコース一覧

3.2 コース一覧(インフラエンジニア)

Stage	コースコード	コース名	日数	形態	価格(税抜)	価格(税込)	ページ
Stage.1	FG955	新入社員のための ビジネスマナー -社会人としての心構えと基本動作-	1	遠隔	30,000円	33,000円	P.26
	FG962			教室	34,000円	37,400円	
	FG956	新入社員のための ビジネス文書 -文章力強化-	1	遠隔	30,000円	33,000円	P.27
	FG963			教室	34,000円	37,400円	
	FG958	新入社員のための アサーティブコミュニケーション -相手を尊重しつつ自分の思いを伝える-	1	遠隔	23,100円	25,410円	P.28
	FG964			教室	27,100円	29,810円	
	FG961	新入社員のための Office集中トレーニング -Word・Excel・PowerPoint-	2	教室	56,000円	61,600円	P.29
	FG92E	新入社員のための IT入門 -システムを支えるコンピュータの基盤を学ぶ-	2	遠隔	50,000円	55,000円	P.30
	FG965			教室	58,000円	63,800円	
	FG95B	新入社員のための IT基礎 -DX人材をめざす心構えと技術要素の基礎-	9	遠隔	243,000円	267,300円	P.33-34
FG966	教室			279,000円	306,900円		
FG960	新入社員のための AI/IoT入門	1	遠隔	28,000円	30,800円	P.36	
Stage.2	FG95C	新入社員のための システム開発入門 -システム開発の進め方と心構えを学ぶ-	6	遠隔	144,000円	158,400円	P.39
	FG967			教室	168,000円	184,800円	
	FG968	新入社員のための システム運用管理の基礎 -シミュレーションを通して学ぶ運用管理プロセスとその重要性-	2	教室	68,000円	74,800円	P.40
	FG930	新入社員のための わかりやすい開発ドキュメントの書き方	1	遠隔	30,000円	33,000円	P.41
	FG969			教室	34,000円	37,400円	
	FG935	新入社員のための ソフトウェア品質入門	1	遠隔	30,000円	33,000円	P.42
	FG96A			教室	34,000円	37,400円	
FG96B	新入社員のための 明日から実践できるアジャイル開発の基礎	1	教室	49,000円	53,900円	P.43-44	
Stage.3	FG931	新入社員のための システム構築トレーニング インフラ技術編 -仮想化とクラウドで学ぶシステム基盤技術要素-	10	遠隔	240,000円	264,000円	P.47-48

3. 開催スケジュールとコース一覧

3.2 コース一覧(アプリケーションエンジニア)

アプリケーション
エンジニア

Stage	コースコード	コース名	日数	形態	価格(税抜)	価格(税込)	ページ
Stage.1	FG955	新入社員のための ビジネスマナー - 社会人としての心構えと基本動作 -	1	遠隔	30,000円	33,000円	P.26
	FG962			教室	34,000円	37,400円	
	FG956	新入社員のための ビジネス文書 - 文章力強化 -	1	遠隔	30,000円	33,000円	P.27
	FG963			教室	34,000円	37,400円	
	FG958	新入社員のための アサーティブコミュニケーション - 相手を尊重しつつ自分の思いを伝える -	1	遠隔	23,100円	25,410円	P.28
	FG964			教室	27,100円	29,810円	
	FG961	新入社員のための Office集中トレーニング - Word・Excel・PowerPoint -	2	教室	56,000円	61,600円	P.29
	FG92E	新入社員のための IT入門 - システムを支えるコンピュータの基盤を学ぶ -	2	遠隔	50,000円	55,000円	P.30
	FG965			教室	58,000円	63,800円	
	FG95B	新入社員のための IT基礎 - DX人材をめざす心構えと技術要素の基礎 -	9	遠隔	243,000円	267,300円	P.33-34
	FG966			教室	279,000円	306,900円	
FG95F	新入社員のための アルゴリズム入門	1	遠隔	28,000円	30,800円	P.35	
FG960	新入社員のための AI/IoT入門	1	遠隔	28,000円	30,800円	P.36	
Stage.2	FG95C	新入社員のための システム開発入門 - システム開発の進め方と心構えを学ぶ -	6	遠隔	144,000円	158,400円	P.39
	FG967			教室	168,000円	184,800円	
	FG968	新入社員のための システム運用管理の基礎 - シミュレーションを通して学ぶ運用管理プロセスとその重要性 -	2	教室	68,000円	74,800円	P.40
	FG930	新入社員のための わかりやすい開発ドキュメントの書き方	1	遠隔	30,000円	33,000円	P.41
	FG969			教室	34,000円	37,400円	
	FG935	新入社員のための ソフトウェア品質入門	1	遠隔	30,000円	33,000円	P.42
	FG96A			教室	34,000円	37,400円	
FG96B	新入社員のための 明日から実践できるアジャイル開発の基礎	1	教室	49,000円	53,900円	P.43-44	
Stage.3	FG93A	新入社員のための システム構築トレーニング Java編 - プログラミングの基本から開発体験まで -	18	遠隔	410,000円	451,000円	P.49-51
	FG96C			集合	482,000円	530,200円	
	FG93F	新入社員のための システム構築トレーニング C#編 - プログラミングの基本から開発体験まで -	18	遠隔	410,000円	451,000円	P.52-54
	FG940	新入社員のための システム構築トレーニング VB.NET編 - プログラミングの基本から開発体験まで -	18	遠隔	410,000円	451,000円	P.55-57
	FG94E	新入社員のための システム構築トレーニング Python編 - プログラミングの基本から開発体験まで -	18	遠隔	410,000円	451,000円	P.58-60
	FG932	新入社員のための システム構築トレーニング C編 - プログラミングの基本から開発体験まで -	18	遠隔	410,000円	451,000円	P.61-63
	FG939	新入社員のための システム構築トレーニング JavaWeb編 - プログラミングの基本から開発体験まで -	31	遠隔	700,000円	770,000円	P.64-67

4. カリキュラム Stage.1

ビジネスパーソンに求められるマインドとベーススキルを
身につける

4. カリキュラム Stage.1

営業職

インフラ
エンジニア

アプリケーション
エンジニア

4.1 新入社員のための ビジネスマナー – 社会人としての心構えと基本動作 –

概要

相手の立場に立って考え、相手を大切にするビジネスマナーの基本を身につけます。
ロールプレイを通して体得し、職場で実践できるマナーを修得します。

コースコード

遠隔ライブ： FG955
教室開催： FG962

学習形態と割合

講義：20% 個人演習：60% グループ演習：20%

開催日程

遠隔ライブ： 4/3(水) 【1日間】
教室開催： 4/3(水) 【1日間】

受講料

遠隔ライブ： 33,000円(税込) / 30,000円(税抜)
教室開催： 37,400円(税込) / 34,000円(税抜)

到達目標

- 社会人として必要な、基本的なマナーを職場で実践できる。

カリキュラム

	9:30-12:30	13:30-17:30
1日目	<ol style="list-style-type: none">1. ビジネスマナーの重要性<ul style="list-style-type: none">・ ビジネスマナーの重要性2. 配属初日のシミュレーション<ul style="list-style-type: none">・ 身だしなみ・ あいさつ・ 自己紹介3. 職場での振る舞いシミュレーション<ul style="list-style-type: none">・ 敬語・ 会議に出席・ 電話応対	<ol style="list-style-type: none">4. 他社訪問・来客シミュレーション<ul style="list-style-type: none">・ アポイントメント・ 訪問のステップ・ 来客を迎える5. 配属に向けての決意表明<ul style="list-style-type: none">・ 配属に向けての決意表明

4. カリキュラム Stage.1

営業職

インフラ
エンジニア

アプリケーション
エンジニア

4.2 新入社員のための ビジネス文書 –文章力強化–

概要

ドキュメンテーションの基本やビジネス文書の役割を理解し、文書の添削や作成演習を通して、わかりやすい文章の書き方を身につけます。

コースコード

遠隔ライブ： FG956
教室開催： FG963

学習形態と割合

講義50% 個人演習50%

開催日程

遠隔ライブ： 4/4(木) 【1日間】
教室開催： 4/4(木) 【1日間】

受講料

遠隔ライブ： 33,000円(税込) / 30,000円(税抜)
教室開催： 37,400円(税込) / 34,000円(税抜)

到達目標

- ドキュメンテーションの基本を説明できる。
- ビジネス文章の基本が説明できる。
- わかりやすい文章を作成できる。

カリキュラム

	9:30-12:30	13:30-17:30
1日目	<ol style="list-style-type: none">ビジネス文書の基本<ul style="list-style-type: none">ビジネス文書とはビジネス文書の目的読み手を考慮したビジネス文書ビジネス文書のひな形ビジネス文書作成の基本ビジネス文書作成の手順文章表現の基本<ul style="list-style-type: none">文章表現箇条書き注意が必要な表現	<ol style="list-style-type: none">文書の形式<ul style="list-style-type: none">文書のひな形失礼のない記載 – 社名電子メールの構成要素電子メール使用における注意点ビジネス文書作成の注意点文書作成、添削演習<ul style="list-style-type: none">伝言メモ作成通知文の添削議事録作成電子メール

4. カリキュラム Stage.1

営業職

インフラ
エンジニア

アプリケーション
エンジニア

4.3 新入社員のための アサーティブコミュニケーション – 相手を尊重しつつ自分の思いを伝える –

概要

自分の感情、思考、行動を一方向的に押し通すのではなく、相手の気持ちや立場を尊重しながら、素直に誠実に対等に伝えるコミュニケーションの方法をロールプレイで体験しながら修得します。

コースコード

遠隔ライブ： FG958
教室開催： FG964

学習形態と割合

講義40% 個人演習60%

開催日程

遠隔ライブ： 4/30(火) 【1日間】
教室開催： 4/5(金) 【1日間】

受講料

遠隔ライブ： 25,410円(税込) / 23,100円(税抜)
教室開催： 29,810円(税込) / 27,100円(税抜)

到達目標

・アサーションについての知識を得ると共に、個人ワーク・グループワークを通して、必要に応じてアサーションができるようになる

カリキュラム

	9:30-12:30	13:30-17:30
1日目	<ol style="list-style-type: none">アサーションとは<ul style="list-style-type: none">アサーションとはアサーション度合いを把握するアサーションの基本<ul style="list-style-type: none">アサーションの基本自己表現できなかったときを振り返る自己表現できない理由<ul style="list-style-type: none">自己表現できなかった際の自分のパターンを把握	<ol style="list-style-type: none">アサーションのスキル<ul style="list-style-type: none">自分の気持ち・考えを確かめる「私メッセージ」とは何かを理解する相手の状況を観察、把握する準備する実行するノンバーバルスキルほめる、ほめられたときの対応傾聴のスキル<ul style="list-style-type: none">傾聴のスキルアサーションを実践する<ul style="list-style-type: none">学んだことを日常で活用できるように実践するアサーションのスキル (DESC 法)報連相に応用

New!

4.4新入社員のための Office集中トレーニング – Word・Excel・PowerPoint –

概要

ビジネスパーソンにとって必須のツールといっても過言ではないWord、PowerPoint、Excelの操作方法を、短期間で修得します。
ビジネスシーンにおいてよく使われる機能を中心に、効率の良い操作方法や知っておきたいポイントを絞ってご紹介します。

コースコード	教室開催： FG961
学習形態と割合	講義：40% 個人演習：60%
開催日程	4/4(木)～4/5(金) 【2日間】
受講料	61,600円(税込) / 56,000円(税抜)

到達目標

- Wordで効率の良い入力と書式の設定ができる。
- Wordでコメントや変更履歴など共同作業ができる。
- PowerPointでテーマやスライドマスターを活用してプレゼンテーション資料が作成できる。
- PowerPointで視覚に訴える図解ができる。
- Excelで表作成や編集ができる。
- Excelで数式と関数を利用できる。
- Excelでデータベース機能を活用できる。

カリキュラム

	9:30-12:30	13:30-17:30
1日目	1. Wordの操作を学ぶ <ul style="list-style-type: none"> 文書の作成と管理 一般的なビジネス文書の作成 シンプルなレポートや報告書の作成 共同作業と文書の保護 	2. PowerPointの操作を学ぶ <ul style="list-style-type: none"> プレゼンテーションの企画 センスアップするレイアウトデザイン 視覚に訴えるチャート化
2日目	3. Excelの操作を学ぶ <ul style="list-style-type: none"> 表作成の基本操作 表を見やすく使いやすくする編集操作 数式・関数を活用した集計表の作成 	3. Excelの操作を学ぶ <ul style="list-style-type: none"> 表示形式や関数を活用した表の作成 定型の表を作成する操作 データベース機能の利用 データの抽出 総合演習

4.5 新入社員のための IT入門 – システムを支えるコンピュータの基盤を学ぶ –

概要

IT エンジニアとしておさえておくべきコンピュータの仕組みやシステムインフラの基礎を学習します。コンピュータの内部を見ることで、興味を持って学ぶ姿勢を引き出し、知識の定着を図ります。	コースコード	遠隔ライブ： FG92E 教室開催： FG965
	学習形態と割合	講義：60% 個人演習：40%
	開催日程	遠隔ライブ / 教室開催：4/4(木)～4/5(金) 【2日間】
	受講料	遠隔ライブ： 55,000円(税込) / 50,000円(税抜) 教室開催： 63,800円(税込) / 58,000円(税抜)

到達目標

- コンピュータを構成するハードウェアの仕組みを説明できる。
- OSの役割と代表的な管理機能を挙げることができる。
- システムインフラを構成する代表的な要素を説明できる。情報セキュリティの重要性を説明できる。

カリキュラム

	9:30-12:30	13:30-17:30
1日目	1. IT の基本事項 2. コンピュータの基本事項 ・5大基本装置 ・デジタルデータとアナログデータ ・基数と基数変換 ・情報量	3. ハードウェアの基本事項 ・マザーボード/BIOS ・CPU ・メモリ ・記憶装置 ・インターフェイス ・デモ PCを分解しながらマザーボード、CPU、メモリ、記憶装置等を確認
2日目	4. オペレーティングシステムの基本事項 ・OSのインストールの種類と方法 ・OSの基本操作 ・デバイスドライバ ・ユーザーとグループ ・コンピュータ組み立て実習 ・OSのインストール ・共有フォルダーの作成 5. アプリケーションの基本事項	6. コンピュータシステムの基本事項 ・2層C/Sシステム ・3層システム ・システムの処理形態と利用形態 7. システムインフラの基本事項 ・ミドルウェア ・フレームワーク ・パッケージとシステム開発

4. カリキュラム Stage.1

4.6 営業職新入社員のための IT基礎 – お客様にITを説明するための基礎知識 –

概要

IT営業職としておさえておくべき心構えを理解した後、ITの基礎スキル(セキュリティ、サーバー、DXなど)を講義とワーク、マシン実習を通して学習します。 アクティブ・ラーニングにより内発的動機づけを促し、自ら学ぶ姿勢や、配属後も主体的に動こうとする姿勢を身につけます。	コースコード	遠隔ライブ： FG959
	学習形態と割合	IT営業職の心得 講義：50% グループ演習：50% IT基礎 講義：50% 個人演習：50% セキュリティ入門 講義：80% 個人演習：20% DXリテラシー概説 講義：60% グループ演習：40%
	開催日程	4/8(月)～4/12(金) 【5日間】
	受講料	148,500円(税込) / 135,000円(税抜)

到達目標

- IT営業職が身につけるべき事柄と心構えを理解することができる。
- スマホやアプリの動作環境を説明できる。
- サーバーとクライアントの役割を説明できる。
- ネットワークの種類や構成要素を説明できる。
- クラウドのメリット・デメリットを説明できる。
- クラウドの種類を説明できる。
- 情報セキュリティの重要性を説明できる。
- 様々な脅威に対する対策について、その概要を説明できる。
- DXにおける二つの視点について説明できる。
- DXのフェーズについて説明できる。
- DXのシステムを実現するための基本的な流れを説明できる。
- DXを実現するための技術には何があるかを説明できる。

カリキュラム

	9:30-12:30	13:30-17:30
1日目	1. IT営業職の心得：IT業界の変化 ・ IT業界における営業の役割 ・ 顧客が営業に求めるもの ・ IT用語の基礎	1. IT営業職の心得：トレンドとキーワード ・ DXとは ・ 最新の技術の種類 ・ セキュリティの重要性 ・ 聞き出し力 ・ 分析手法とフレームワーク ・ 提案視点と訴求ポイント

4. カリキュラム Stage.1

4.6 営業職新入社員のための IT基礎 – お客様にITを説明するための基礎知識 –

カリキュラム

	9:30-12:30	13:30-17:30
2日目	2. IT基礎：スマホから見える世界の裏側にあるもの <ul style="list-style-type: none"> ・スマホとアプリとSNS ・SNSアプリの裏側を見てみよう ・スマホやアプリの裏にあるものを学ぼう ・クライアントアプリとは ・アプリはどのように開発するの？ ・OSって知ってる？ ・フロントエンド開発って何だ？ ・アプリ開発をやってみよう！ 	2. IT基礎：サーバーの世界 <ul style="list-style-type: none"> ・サーバーとは ・サーバーを動かす ・サーバーを体験したい ・サーバー用のアプリ（プログラム）はどのように作るの？ ・WebサーバーとHTTP
3日目	2. IT基礎：サーバー用アプリの世界 <ul style="list-style-type: none"> ・データベース ・サーバー開発をやってみよう！ ・インターネットにはどのようにつなげる？ ・4G/5GとWi-Fiはどう違う？ ・インターネットの仕組み ・ネットワークを体験したい 	2. IT基礎：クラウドコンピューティングの世界 <ul style="list-style-type: none"> ・クラウドは雲の上にある？ ・クラウドの種類 ・クラウドを体験したい ・大事なのは仕組みを理解すること ・OSSを通してITの仕組みを学ぼう ・ITの進展が新たな社会の仕組みを生み出す ・だからITは君の未来につながっていく
4日目	3. セキュリティの基礎 <ul style="list-style-type: none"> ・情報セキュリティの重要性 ・システムを安全に利用する 	3. セキュリティの基礎 <ul style="list-style-type: none"> ・サイバー攻撃から身を守る ・暗号化技術を利用する 4. DXリテラシー概説 <ul style="list-style-type: none"> ・DXについて ・DXの実現フェーズ
5日目	4. DXリテラシー概説 <ul style="list-style-type: none"> ・DXシステムの実現方法 ・DXを支えるテクノロジー 	4. DXリテラシー概説 <ul style="list-style-type: none"> ・DX事例 ・DX体験演習 5. 修了テスト <ul style="list-style-type: none"> ・IT営業職の心得、IT基礎、セキュリティ、DXリテラシーの修了テスト

4. カリキュラム Stage.1

4.7 新入社員のための IT基礎 – DX人材をめざす心構えと技術要素の基礎 –

概要

ITエンジニアとして、これから学習するIT技術の利用イメージと配属後の一般的な職場の活動を紹介して意欲を高めた後、技術者として身につけておくべき、ネットワークやデータベース、DX、クラウドなどのIT基本スキルを、マシン実習やグループ演習を通して学習します。また、研修期間を通して社会人としての意識改革を促します。アクティブ・ラーニングにより、自ら学ぶ姿勢を促し、配属後も主体的に動こうとする姿勢を身につけます。

コースコード	遠隔ライブ： FG95B 教室開催： FG966																		
学習形態と割合	<table border="1"> <tr> <td>はじめの一步</td> <td>講義：50%</td> <td>グループ演習：50%</td> </tr> <tr> <td>ネットワーク</td> <td>講義：70%</td> <td>個人演習：30%</td> </tr> <tr> <td>セキュリティ</td> <td>講義：80%</td> <td>個人演習：20%</td> </tr> <tr> <td>クラウド</td> <td>講義：80%</td> <td>個人演習：20%</td> </tr> <tr> <td>データベース</td> <td>講義：60%</td> <td>個人演習：40%</td> </tr> <tr> <td>DXリテラシー</td> <td>講義：60%</td> <td>グループ演習：40%</td> </tr> </table>	はじめの一步	講義：50%	グループ演習：50%	ネットワーク	講義：70%	個人演習：30%	セキュリティ	講義：80%	個人演習：20%	クラウド	講義：80%	個人演習：20%	データベース	講義：60%	個人演習：40%	DXリテラシー	講義：60%	グループ演習：40%
はじめの一步	講義：50%	グループ演習：50%																	
ネットワーク	講義：70%	個人演習：30%																	
セキュリティ	講義：80%	個人演習：20%																	
クラウド	講義：80%	個人演習：20%																	
データベース	講義：60%	個人演習：40%																	
DXリテラシー	講義：60%	グループ演習：40%																	
開催日程	遠隔ライブ/教室開催：4/8(月)～4/18(木)【9日間】 遠隔ライブ/教室開催：5/7(火)～5/17(金)【9日間】 ※2回開催します。いずれかの日程をお選びください。																		
受講料	遠隔ライブ：267,300円(税込) / 243,000円(税抜) 教室開催：306,900円(税込) / 279,000円(税抜)																		

到達目標

- ITエンジニアが身につけるべき事柄と心構えを理解することができる。
- ネットワークに関する基本用語が説明できる。
- 実習環境を通してネットワークの簡単な仕組みがイメージできる。
- PC(Windows)に対し、簡単なネットワーク設定/確認方法を説明できる。
- 情報セキュリティの重要性を説明できる。
- 様々な脅威に対する対策について、その概要を説明できる。
- クラウドの利点・留意点を説明できる。
- クラウドコンピューティングレイヤー(SaaS,PaaS,IaaS)とは何かを説明できる。
- クラウドサービスの利用形態(パブリック、プライベート、ハイブリッド、コミュニティ)を説明できる。
- クラウドの仕組みを説明できる。
- データベースの役割を理解し、DBMSの機能を複数挙げるができる。
- 基本的なSQL文を記述できる。
- DXにおける二つの視点について説明できる。
- DXのフェーズについて説明できる。
- DXのシステムを実現するための基本的な流れを説明できる。
- DXを実現するための技術には何かがあるかを説明できる。

4. カリキュラム Stage.1

4.7 新入社員のための IT基礎 – DX人材をめざす心構えと技術要素の基礎 –

カリキュラム

	9:30-12:30	13:30-17:30
1日目	1. ITエンジニアはじめの一步 ・ウォーミングアップ ・システム全体像 ・IT技術の適用事例	1. ITエンジニアはじめの一步 ・仮想化、クラウド技術 ・PJ活動の秘訣 ・IT専門家として ・学びの心得
2日目	2. ネットワークの基礎 ・身近なネットワーク ・ネットワークの利用	2. ネットワークの基礎 ・ネットワーク同士の接続 ・トラブルシューティング
3日目	3. セキュリティの基礎 ・情報セキュリティの重要性 ・システムを安全に利用する	3. セキュリティの基礎 ・サイバー攻撃から身を守る ・暗号化技術を利用する
4日目	4. クラウド基礎 ・クラウドとは ・クラウドコンピューティングレイヤーとは	4. クラウド基礎 ・クラウドサービスの利用形態 ・クラウドの仕組み
5日目	5. データベースの基礎 ・ファイルとデータベース	5. データベースの基礎 ・データベース管理システム
6日目	5. データベースの基礎 ・データベースシステムの構成要素 ・データベース設計 (正規化)	5. データベースの基礎 ・SQLの概要 ・SQLによる検索 (基本)

	9:30-12:30	13:30-17:30
7日目	5. データベースの基礎 ・SQLによる検索 (基本) ・SQLによる検索 (表の結合)	5. データベースの基礎 ・SQLによる検索 (副問い合わせ) ・データの変更とトランザクション ・データベースの定義
8日目	6. DXリテラシー ・DXについて ・DXの実現フェーズ ・DXシステムの実現方法 ・DXを支えるテクノロジー	6. DXリテラシー ・DXを支えるテクノロジー ・DX事例 ・DX体験演習
9日目	6. DXリテラシー ・DX体験演習 7. 復習ワーク ・ネットワーク、セキュリティ、クラウド、データベースの復習ワーク	7. 復習ワーク ・ネットワーク、セキュリティ、クラウド、データベースの復習ワーク 8. 修了テスト ・ネットワーク、セキュリティ、クラウド、データベースの修了テスト

4. カリキュラム Stage.1

4.8 新入社員のための アルゴリズム入門

概要

コンピュータ初心者の方を対象に、アルゴリズムの必要性や基本的なアルゴリズムの考え方を修得します。

コースコード	遠隔ライブ： FG95F
学習形態と割合	講義：50% 個人演習：50%
開催日程	5/2(木) 【1日間】
受講料	30,800円(税込) / 28,000円(税抜)

到達目標

- アルゴリズムがなぜ必要かを説明できる。
- 代表的なデータ構造について説明できる。
- 基本制御構造をもつ簡単なアルゴリズムをフローチャートを使って表現できる。

カリキュラム

	9:30-12:30	13:30-17:30
1日目	<ol style="list-style-type: none"> 1. アルゴリズムの基本 <ul style="list-style-type: none"> • アルゴリズムとは • アルゴリズムの必要性 • よいアルゴリズムとは • アルゴリズムの表現方法 2. データ構造の基礎 <ul style="list-style-type: none"> • データ構造の分類 • 値の交換 - 変数とは - • 配列 • リスト • スタック • キュー 	<ol style="list-style-type: none"> 3. 基本制御構造 <ul style="list-style-type: none"> • 3つの基本制御構造 • 順次 • 選択 • 繰り返し 4. 演習問題 <ul style="list-style-type: none"> • フローチャート作成演習

4. カリキュラム Stage.1

営業職

インフラ
エンジニア

アプリケーション
エンジニア

New!

4.9 新入社員のための AI/IoT入門

概要

IoT、AIについて、概要、活用事例、システム構成や関連技術（IoTデバイス、ディープラーニング等）などの基礎知識を理解し、グループ演習を通じて、ビッグデータ、IoT、AIの活用イメージをつかみます。	コースコード	遠隔ライブ： FG960
	学習形態と割合	講義：70%、グループ演習：30%
	開催日程	5/31(金) 【1日間】
	受講料	30,800円(税込) / 28,000円(税抜)

到達目標

- IoT、AIの概要を説明できる。
- IoT、AIの活用方法を説明できる。
- IoT、AIの関連技術を説明できる。
- IoT、AIの活用方法を検討できる。

カリキュラム

	9:30-12:30	13:30-17:30
1日目	<ol style="list-style-type: none">1. はじめに<ul style="list-style-type: none">• IoT/ビッグデータ/AIの関連性2. IoT概説<ul style="list-style-type: none">• IoTの基礎知識• IoTのアーキテクチャー• IoTデバイス• IoTサービス• IoTにおけるセキュリティ• IoTサービスのこれからと留意事項	<ol style="list-style-type: none">3. AI概説<ul style="list-style-type: none">• AIの基礎知識• AIの歴史• 機械学習とディープラーニング• AIの活用事例• 総合演習：AIを用いたWebサービスの改善を考える• AIのこれからと留意事項4. 最後に<ul style="list-style-type: none">• AIとIoTの複合事例• 総合演習：IoT/AIを用いたサービスを考える

5. カリキュラム Stage.2

ITサービスの提案プロセスまたはシステム開発・運用の全体像を体験型ワークで学ぶ

5. カリキュラム Stage.2

5.1 営業職新入社員のための 提案基礎 – 即戦力につながる基礎知識 –

概要

ITサービスにおける提案プロセス全体の流れを体得します。講義により提案プロセスの全体像を理解し、グループワークにより営業職の基本動作を身に付けます。	コースコード	遠隔ライブ： FG95A
	学習形態と割合	講義40% グループ演習60%
	開催日程	4/15(月)～4/17(水)【3日間】
	受講料	85,800円(税込) / 78,000円(税抜)

到達目標

- IT業界における提案プロセスの全体像を説明できる。
- 営業職として必要となる基本的なコミュニケーション手法を理解できる。
- 営業職として必要なお客様対応の基本動作ができる。

カリキュラム

	9:30-12:30	13:30-17:30
1日目	1. オリエンテーション ・オリエンテーション 2. 提案プロセスとは？ ・提案プロセスとは？ 3. 顧客情報の収集 ・企業活動の理解 ・IR情報を読み解く ・演習：財務分析	3. 顧客情報の収集 ・演習：財務分析 4. リレーション ・リレーション ・演習：初回訪問
2日目	5. 顧客戦略の立案 ・顧客戦略の立案 ・演習：SWOT分析	6. ソリューション設計 ・ソリューション設計 ・演習：ヒアリング
3日目	7. 提案 ・提案 ・演習：上司への報告	8. 契約 ・契約 ・演習：障害対応

5. カリキュラム Stage.2

5.2 新入社員のための システム開発入門 –システム開発の進め方と心構えを学ぶ–

概要

システム開発の全体像をつかみ、システム開発業務の概要および各フェーズの役割、重要性を理解します。また、ケーススタディ形式の演習を通して、開発プロジェクトを疑似体験します。さらに、組織における個人の役割やITエンジニアとしてのあるべき姿、企業人としての心構えを理解します。

コースコード	遠隔ライブ： FG95C 教室開催： FG967
学習形態と割合	講義40% グループ演習60%
開催日程	遠隔ライブ / 教室開催： 4/19(金)～4/26(金) 【6日間】 遠隔ライブ / 教室開催： 5/20(金)～5/27(月) 【6日間】 ※2回開催します。いずれかの日程をお選びください。
受講料	遠隔ライブ： 158,400円(税込) / 144,000円(税抜) 教室開催： 184,800円(税込) / 168,000円(税抜)

到達目標

- システム開発プロセスの種類と特徴を説明できる。
- プロジェクト計画書を作成し、QCDの予実管理ができる。
- ビジネスマナーを実践したインタビューができる。
- インタビューでの効果的なユーザー要求の抽出方法を説明できる。
- 議事録を作成できる。
- 問題/課題の解決策を盛り込んだ業務要求定義方法を説明できる。
- レビューによる品質評価方法を説明できる。
- 利用者を意識し、システムとして統一感の取れたユーザーインターフェース設計ができる。
- 機能で扱うデータ項目を定義できる。
- 性能や信頼性要求を実現するための内部設計の留意点を説明できる。
- 保守性や生産性を意識したプログラム設計のポイントを説明できる。
- テストの特徴と対応する開発工程を説明できる。
- 成果発表を通して、成果物の作成ポイントをユーザーに分かりやすく伝えることができる。
- プロジェクト完了報告書作成を通して、システム開発の流れと工程間のつながりを確認し、各工程が品質に与える影響を説明できる。
- 成果を振り返り、今後システム開発に携わる上で心がけるべき点を整理し、今後の業務に活用できる。

カリキュラム

	9:30-12:30	13:30-17:30		9:30-12:30	13:30-17:30
1日目	1. システム開発の概要 2. 標準化と開発工程 3. プロジェクトマネジメント	4. 品質管理 5. 要件定義 グループ演習：プロジェクトの立ち上げ グループ演習：インタビュー準備	4日目	6. 外部設計 グループ演習：機能分析/ユーザインターフェース設計 (機能仕様書・画面遷移図・画面レイアウト仕様書作成) グループ演習：レビュー	6. 外部設計 グループ演習：論理データ設計 (データ項目の抽出)
2日目	5. 要件定義 グループ演習：インタビュー(実施) グループ演習：インタビュー(議事録作成)	5. 要件定義 グループ演習：問題・課題の整理 グループ演習：業務分析 (業務フロー図、業務仕様書作成)	5日目	6. 外部設計 グループ演習：論理データ設計 (正規化・ER図作成) グループ演習：レビュー	7. 内部設計 グループ演習：テーブル仕様定義 (テーブル一覧・テーブル仕様書作成) グループ演習：レビュー
3日目	5. 要件定義 グループ演習：業務分析 (業務フロー図、業務仕様書作成) グループ演習：レビュー	6. 外部設計 グループ演習：機能分析/ユーザインターフェース設計 (機能仕様書・画面遷移図・画面レイアウト仕様書作成)	6日目	8. 製造とテスト 9. 運用・保守 10. 成果発表	10. 成果発表

5.3 新入社員のための システム運用管理の基礎 – シミュレーションを通して学ぶ運用管理プロセスとその重要性 –

概要

「システム運用とは何か?」、「なぜ運用管理が必要なのか?」といったシステム運用に関する基本的な考え方や運用管理の重要性を学習します。また、システム運用に必要な活動を講義・演習を通して学習することにより、主な運用活動の特徴について説明できることを目指します。

コースコード	教室開催： FG968
学習形態と割合	講義50% 個人演習20% グループ演習30%
開催日程	4/30(火)~5/1(水)【2日間】
受講料	74,800円(税込) / 68,000円(税抜)

到達目標

- ・システム運用管理に必要な活動を説明できる。
- ・主な運用活動の特徴について説明できる。

カリキュラム

	9:30-12:30	13:30-17:30
1日目	<ol style="list-style-type: none"> システム運用管理とは <ul style="list-style-type: none"> ・演習：身近な運用活動を考える オペレーション管理 <ul style="list-style-type: none"> ・演習1：身近な運用管理を考える ・演習2：オペレーション管理演習 報告の重要性を理解する 作業結果の確認の重要性を理解する 障害管理 <ul style="list-style-type: none"> ・演習1：身近な障害を考える 	<ol style="list-style-type: none"> 障害管理 <ul style="list-style-type: none"> ・演習2：障害管理演習 役割分担（ヘルプデスク、エスカレーション等）の重要性を理解する 記録の重要性を理解する 構成管理／保守 <ul style="list-style-type: none"> ・演習1：身近な資源の管理について考える
2日目	<ol style="list-style-type: none"> 構成管理／保守 <ul style="list-style-type: none"> ・演習2：構成管理演習 構成管理の重要性、および構成管理の代表的なドキュメントを理解する サービスレベル管理 <ul style="list-style-type: none"> ・演習：サービスレベル管理の重要性を理解する 性能管理 <ul style="list-style-type: none"> ・演習：性能管理の考え方を理解する 	<ol style="list-style-type: none"> セキュリティ管理 リスク管理 <ul style="list-style-type: none"> ・演習：運用活動のリスクを考える 外部サービス管理 システム運用計画 <ul style="list-style-type: none"> ・演習：運用計画の概要を理解する

5. カリキュラム Stage.2

5.4 新入社員のための わかりやすい開発ドキュメントの書き方

概要

読み手が誤解なく理解できるシステム開発のドキュメント(仕様書)の作成手順や、論理的な文章構造の組み立て方、わかりやすい文章表現、および図表の特徴を修得します。また、正確で具体的な文章表現について、悪い例と修正例を比較しながら紹介、演習をとおして、文章の書き方を修得します。

コースコード

遠隔ライブ： FG930
教室開催： FG969

学習形態と割合

講義80% 個人ワーク15% グループ演習5%

開催日程

遠隔ライブ / 教室開催： 4/30(火) 【1日間】

受講料

遠隔ライブ： 33,000円(税込) / 30,000円(税抜)
教室開催： 37,400円(税込) / 34,000円(税抜)

到達目標

- 各フェーズの開発ドキュメントの違いを説明できる。
- ドキュメントの“書き方のポイント”や“表現方法のポイント”を修得することで、業務に活用できる。
- 曖昧な表現を防止するドキュメントの書き方を実践できる。

カリキュラム

	9:30-12:30	13:30-17:30
1日目	1. システム開発のドキュメントとは <ul style="list-style-type: none"> 開発ドキュメントの特徴 2. 開発ドキュメントの目的と役割 <ul style="list-style-type: none"> 開発ドキュメントの目的 主な開発ドキュメント 	3. 開発ドキュメントの書き方 <ul style="list-style-type: none"> 開発ドキュメントの作成準備 プランニング 構造設計 執筆 図解表現 開発ドキュメントの記述の心得 4. 開発ドキュメントのレビュー <ul style="list-style-type: none"> 推敲とレビュー

5.5 新入社員のための ソフトウェア品質入門

概要

ソフトウェアにおける品質管理および品質保証のポイントを学習します。さらに、演習を通して、品質改善の大切さを体感します。

コースコード	遠隔ライブ： FG935 教室開催： FG96A
学習形態と割合	講義75% 個人演習10% グループ演習15%
開催日程	遠隔ライブ / 教室開催： 5/1(水) 【1日間】
受講料	遠隔ライブ： 33,000円(税込) / 30,000円(税抜) 教室開催： 37,400円(税込) / 34,000円(税抜)

到達目標

- 品質とは何かを説明できる。
- 品質管理と品質保証のポイントを説明できる。

カリキュラム

	9:30-12:30	13:30-17:30
1日目	<ol style="list-style-type: none"> 品質とは <ul style="list-style-type: none"> 品質の考え方 顧客満足を得るには 品質を高める技法 <ul style="list-style-type: none"> 要求定義と要件定義 レビュー テスト 	<ol style="list-style-type: none"> 品質をマネジメントする <ul style="list-style-type: none"> 組織としての取り組み プロジェクトとしての取り組み QCサークル活動体験演習

5.6 新入社員のための 明日から実践できるアジャイル開発の基礎

概要

代表的なアジャイル開発手法のスクラムをベースに、アジャイル開発の基本概念とメリットについて学習します。ウォーターフォールをはじめとした従来の開発手法との違いを学習します。

コースコード	教室開催： FG96B
学習形態と割合	講義：65%、グループ演習：35%
開催日程	5/2(木)【1日間】
受講料	53,900円(税込) / 49,000円(税抜)

到達目標

- 他者にアジャイル開発の基本概念を説明できる。
- 他者にウォーターフォール開発とアジャイル開発の違いを説明できる。
- アジャイル開発のメリットを理解して現場で活用できる。

5.6 新入社員のための 明日から実践できるアジャイル開発の基礎

カリキュラム

	9:30-12:30	13:30-17:30
1日目	<ol style="list-style-type: none">なぜアジャイルなのか<ul style="list-style-type: none">なぜアジャイルに取り組んだのかどう変わったのか演習：研修で持ち帰りたいことその他の世界ではアジャイル・スクラム概要<ul style="list-style-type: none">アジャイル開発概要（アジャイルマニフェスト）スクラム概要演習：トランプゲーム	<ol style="list-style-type: none">自己組織化<ul style="list-style-type: none">自己組織化とはスクラムの考え方プロダクトの価値を追求する<ul style="list-style-type: none">いま、ソフトウェア開発の求められているのはプロダクトの価値を高めるにはプロダクトバックログユーザーストーリーアジャイルな見積りと計画づくり<ul style="list-style-type: none">見積り、計画とはどうやって見積りを行うか演習：プランニングポーカー3つの計画演習：朝会反復して育てる（スプリント）<ul style="list-style-type: none">反復とはスプリントスプリントデモタスクボード（見える化）チームの成長（ふりかえり）<ul style="list-style-type: none">ふりかえりとはどのようにふりかえりをするのか何についてふりかえりをするのか演習：研修のふりかえりふりかえりのアンチパターンふりかえりの効果研修のまとめ<ul style="list-style-type: none">まとめ

6. カリキュラム Stage.3

ITサービスの提案スキルまたはシステム構築に必要なインフラスキルやプログラミングスキルの基礎を徹底し、プロジェクト演習で実践する

6. カリキュラム Stage.3

6.1 営業職新入社員のための 提案実践 – 即戦力につながる提案スキル–

概要

「営業職新入社員のための 提案基礎 – 即戦力につながる基礎知識 –」コースで学んだ提案プロセスを、ケース企業を対象にロールプレイで実践します。ビジネス創出力とタフなビジネスマインドを身に付けることができます。

コースコード	遠隔ライブ： FG95E
学習形態と割合	講義：20% グループ演習：80%
開催日程	4/18(木)～4/26(金)【7日間】
受講料	200,200円(税込) / 182,000円(税抜)

到達目標

- IR情報とヒアリングにより常日頃からビジネス機会を発掘する意識を持つことができる。
- お客様ビジネスを変革するアイデアを繰り出す意欲(ビジネス創出力)を持つことができる。
- 競合下でも受注を目指して最後まで手を抜かないタフなビジネスマインドを持つことができる。

カリキュラム

	9:30-12:30	13:30-17:30		9:30-12:30	13:30-17:30
1日目	1. オリエンテーション ・オリエンテーション 2. 訪問の準備 ・グループワーク：訪問の準備	3. 着任のご挨拶 ・演習：着任のご挨拶	5日目	11. リスクアセスメント ・グループワーク：リスクアセスメント 12. 提案書の作成 ・グループワーク：提案書の作成	13. 契約条件の合意 ・演習：契約条件の合意 14. 提案内容の合意 ・演習：提案内容の合意
2日目	4. 経営課題の優先順位付け ・グループワーク：経営課題の優先順位付け	5. 提案機会の獲得 ・演習：提案機会の獲得	6日目	15. 提案書の作成 ・グループワーク：提案書の作成	16. 提案書ドラフトの合意 ・演習：提案書ドラフトの合意 17. 社内レビュー ・演習：社内レビュー
3日目	6. 提案書骨子の作成 ・グループワーク：提案書骨子の作成	7. 提案書骨子の合意 ・演習：提案書骨子の合意	7日目	18. 提案コンペ ・演習：提案コンペ 19. フォローの準備 ・グループワーク：フォローの準備	20. 提案後のフォロー ・演習：提案後のフォロー 21. さいごに ・フィードバック ・振り返り ・クロージング
4日目	8. ソリューション選定・システム全体像作成 ・グループワーク：ソリューション選定 ・グループワーク：システム全体像作成	9. 提案ソリューションの合意 ・演習：提案ソリューションの合意 10. システム全体像の合意 ・演習：システム全体像の合意			

6. カリキュラム Stage.3

6.2 新入社員のための システム構築トレーニング インフラ技術編 –仮想化とクラウドで学ぶシステム基盤技術要素–

概要

インフラエンジニアとして必要なITやシステムインフラの基礎を学習します。実機や仮想化環境に加え、クラウドを活用した構築体験を通して、インフラを支える技術や各種サーバーの役割と設定を学びます。総合演習では、各種サーバーを自分たちで構築し、動作確認結果等をドキュメントにまとめ、構築・設定作業の内容を報告するスキルを修得します。

コースコード	遠隔ライブ： FG931
学習形態と割合	講義：40% 個人演習：40% グループ演習：20%
開催日程	5/7(火)～5/20(月)【10日間】
受講料	264,000円(税込) / 240,000円(税抜)

到達目標

- システムインフラを構成する代表的な要素を説明できる。
- Hyper-Vを使用して、基本的な仮想化プラットフォームを構築できる。
- Windows Serverを使用してDHCP,DNS,Webサーバーを構築できる。
- SQL Serverを使用してデータベースを作成できる。
- クラウド上に標準的な仮想サーバーをセットアップできる。
- 構築体験を通してネットワークの簡単な仕組みを説明できる。
- Windows Serverを使用してファイルの共有ができる。
- Webアプリケーションシステムの概要を説明できる。
- 構築したサーバーの設定情報について、報告資料を作成できる。

6. カリキュラム Stage.3

6.2 新入社員のための システム構築トレーニング インフラ技術編 – 仮想化とクラウドで学ぶシステム基盤技術要素 –

カリキュラム

	9:30-12:30	13:30-17:30
1日目	1. システムインフラの基礎 ・システムインフラ ・ネットワークインフラ	2. サーバー仮想化の基礎 ・サーバー仮想化とは ・仮想化環境の構築
2日目	2. サーバー仮想化の基礎 ・仮想化環境の構築 ・仮想マシンの構築と管理	3. サーバー構築の基礎 ・サーバーとは ・ユーザーとグループの管理 ・ファイルサーバーの構築
3日目	3. サーバー構築の基礎 ・ファイルサーバーの構築	3. サーバー構築の基礎 ・DHCPサーバーの構築
4日目	3. サーバー構築の基礎 ・DNSサーバーの構築	3. サーバー構築の基礎 ・Webサーバーの構築
5日目	3. サーバー構築の基礎 ・DBサーバー (SQL Server) の構築	3. サーバー構築の基礎 ・DBサーバーの連携 ・Webアプリケーション システム構築体験
6日目	4. クラウドの基礎 ・クラウドの概要 ・Microsoft Azureの基本操作	4. クラウドの基礎 ・Microsoft Azure 仮想マシンサービス

	9:30-12:30	13:30-17:30
7日目	5. 総合演習 (個人演習) ・課題の説明 ・サーバー仮想化環境の構築 ・ファイルサーバーの構築 ・DNSサーバーの構築 ・Webサーバーの構築 ・DHCPサーバーの構築	5. 総合演習 (個人演習) ・サーバー仮想化環境の構築 ・ファイルサーバーの構築 ・DNSサーバーの構築 ・Webサーバーの構築 ・DHCPサーバーの構築
8日目	5. 総合演習 (個人演習) ・サーバー仮想化環境の構築 ・ファイルサーバーの構築 ・DNSサーバーの構築 ・Webサーバーの構築 ・DHCPサーバーの構築	5. 総合演習 (個人、グループ演習) ・グループ課題の説明 ・サーバー仮想化環境の構築 ・ファイルサーバーの構築 ・DNSサーバーの構築 ・Webサーバーの構築 ・DHCPサーバーの構築
9日目	5. 総合演習 (グループ演習) ・サーバー仮想化環境の構築 ・ファイルサーバーの構築 ・DNSサーバーの構築 ・Webサーバーの構築 ・DHCPサーバーの構築 ・報告資料の作成	5. 総合演習 (グループ演習) ・サーバー仮想化環境の構築 ・ファイルサーバーの構築 ・DNSサーバーの構築 ・Webサーバーの構築 ・DHCPサーバーの構築 ・報告資料の作成
10日目	5. 総合演習 (グループ演習) ・サーバー仮想化環境の構築 ・ファイルサーバーの構築 ・DNSサーバーの構築 ・Webサーバーの構築 ・DHCPサーバーの構築 ・報告資料の作成	6. 成果発表 (グループ演習) ・報告書作成 ・成果発表

6. カリキュラム Stage.3

6.3 新入社員のためのシステム構築トレーニング Java編 –プログラミングの基本から開発体験まで–

概要

Java の基本文法、オブジェクト指向プログラミングのスキル(クラスとオブジェクト、継承、ポリモフィズム、例外処理など)、標準ライブラリによって提供される機能やJDBC API の使用方法を、プログラミング実習を通して修得します。多数のプログラミング演習課題により個々のレベルに合わせたプログラミングスキルの定着を図ります。テスト用プログラム開発によるソフトウェアテスト演習を通して、ソフトウェアテストの目的と基本的な単体テスト技法を修得します。システム構築演習を通して、Java のシステム開発の一連の流れを理解します。

コースコード	遠隔ライブ： FG93A 教室開催： FG96C
学習形態と割合	Step1 講義50% 個人演習50% Step2 講義10% グループ演習90%
開催日程	遠隔ライブ / 教室開催 : 5/7(火)~5/30(木) 【18日間】
受講料	遠隔ライブ： 451,000円(税込) / 410,000円(税抜) 教室開催： 530,200円(税込) / 482,000円(税抜)

到達目標

【STEP 1】 文法を中心としたプログラミングスキル修得

- Javaのクラス・メソッドを定義し、利用できる。
- クラスをインスタンス化し、利用できる。
- アクセス指定子を使って適切に情報隠蔽したクラスを定義できる。
- コンストラクタの役割や利点、定義ルールを理解し、オブジェクトの初期化に利用できる。
- サブクラスの利用がシステムの拡張性や再利用性を向上させることを理解し、その具体的なプログラムを作成できる。
- 標準ライブラリを利用したプログラムを作成できる。
- 発生した例外を捕捉し、対処するプログラムを作成できる。
- 例外を通知するメソッドを作成できる。
- JDBCを利用したプログラムを作成できる。
- テストの重要性を説明できる。
- 基本的なテストの種類について説明できる。
- テストケースを元に簡単なテストが実施できる。

【STEP 2】 ケーススタディ形式の開発演習

- 開発体験を通じて、システム開発の一連の流れを説明できる。
- 要件定義の目的を理解し、業務フロー図、機能一覧などの要件定義の主要な成果物を作成できる。
- 基本設計の目的を理解し、ユースケース図、画面遷移図、画面レイアウトなどの基本設計の主要な成果物を作成できる。
- オブジェクト指向設計の目的を理解し、設計モデルのクラス図、シーケンス図などのオブジェクト指向設計の主要な成果物を作成できる。
- オブジェクト設計に基づいた製造・デバックができる。
- テスト仕様書を作成し、テストを実施できる。

6. カリキュラム Stage.3

6.3 新入社員のための システム構築トレーニング Java編 –プログラミングの基本から開発体験まで–

カリキュラム

	9:30-12:30	13:30-17:30		9:30-12:30	13:30-17:30
1日目 STEP1	1. プログラムとは <ul style="list-style-type: none"> ・プログラムとは ・Javaの特徴 ・Javaプログラムの開発手順 2. Javaプログラムの基本形 <ul style="list-style-type: none"> ・Javaプログラムの基本構造 ・変数とデータ型 	2. Javaプログラムの基本形 <ul style="list-style-type: none"> ・配列の利用 ・コマンドライン引数 	7日目 STEP1	11. Javaのライブラリ <ul style="list-style-type: none"> ・パッケージとは ・標準ライブラリ 	11. Javaのライブラリ <ul style="list-style-type: none"> ・java.langパッケージ 12. コレクションフレームワーク <ul style="list-style-type: none"> ・コレクションフレームワークとは ・Collectionインタフェース ・リスト
2日目 STEP1	3. 制御用構文 <ul style="list-style-type: none"> ・制御構文 ・分岐処理(if, switch-case) ・繰り返し処理(for, while) 	4. メソッド <ul style="list-style-type: none"> ・メソッドの概要 ・メソッドの定義と利用 	8日目 STEP1	12. コレクションフレームワーク <ul style="list-style-type: none"> ・マップ 13. JDBC概要 <ul style="list-style-type: none"> ・JDBCとは ・JDBC APIの概要 	13. JDBC概要 <ul style="list-style-type: none"> ・サンプルデータベースの構成 ・MySQLの操作方法 14. 基本的なデータベースの利用手順 <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な利用手順 ・テーブルの参照
3日目 STEP1	5. Javaの基本(復習)	6. クラスとオブジェクト <ul style="list-style-type: none"> ・クラスの定義 ・オブジェクトの生成と利用 ・コンストラクタ 	9日目 STEP1	14. 基本的なデータベースの利用手順 <ul style="list-style-type: none"> ・テーブルの更新 ・DAOパターン 	15. トランザクション <ul style="list-style-type: none"> ・トランザクション概要 ・コミット/ロールバック 16. 開発ツール Eclipse <ul style="list-style-type: none"> ・Eclipseの概要 ・Eclipseの起動・停止 ・Javaプログラムの作成 ・デバッグ機能
4日目 STEP1	6. クラスとオブジェクト <ul style="list-style-type: none"> ・オーバーロード ・this ・カプセル化 ・static 	7. 継承とインタフェース <ul style="list-style-type: none"> ・継承 ・オーバーライド ・super 	10日目 STEP1	17. Javaプログラミング演習	17. Javaプログラミング演習
5日目 STEP1	7. 継承とインタフェース <ul style="list-style-type: none"> ・ポリモフィズム ・インタフェース ・抽象クラス ・クラスの修飾子 	8. 例外処理 <ul style="list-style-type: none"> ・例外とは ・例外の種類 ・try-catchによる例外処理 ・例外を発生させるメソッド 	11日目 STEP1	19. テストの目的 <ul style="list-style-type: none"> ・テストの目的 ・システム開発とテスト ・テストのライフサイクル 20. ホワイトボックステスト <ul style="list-style-type: none"> ・ホワイトボックステストとは ・制御フローダイアグラム ・制御フローテスト 	21. 境界値テスト <ul style="list-style-type: none"> ・同値分割 ・境界値分析
6日目 STEP1	9. プログラミング演習	9. プログラミング演習			

6. カリキュラム Stage.3

6.3 新入社員のための システム構築トレーニング Java編 –プログラミングの基本から開発体験まで–

カリキュラム

	9:30-12:30	13:30-17:30
12日目 STEP2	22. 開発プロジェクト体験演習 ・プロジェクト基本計画 ・ケース理解	22. 開発プロジェクト体験演習 ・ケース理解 続き
13日目 STEP2	22. 開発プロジェクト体験演習 ・内部設計	22. 開発プロジェクト体験演習 ・内部設計 続き
14日目 STEP2	22. 開発プロジェクト体験演習 ・内部設計 続き	22. 開発プロジェクト体験演習 ・プログラム設計
15日目 STEP2	22. 開発プロジェクト体験演習 ・プログラム設計 続き ・プログラミング	22. 開発プロジェクト体験演習 ・プログラミング 続き
16日目 STEP2	22. 開発プロジェクト体験演習 ・プログラミング 続き	22. 開発プロジェクト体験演習 ・プログラミング 続き ・テストとレビュー

	9:30-12:30	13:30-17:30
17日目 STEP2	22. 開発プロジェクト体験演習 ・テストとレビュー 続き	22. 開発プロジェクト体験演習 ・テストとレビュー 続き
18日目 STEP2	23. 成果発表準備 ・プレゼンテーション資料作成 ・リハーサル	24. 成果発表

6. カリキュラム Stage.3

6.4 新入社員のための システム構築トレーニング C#編 –プログラミングの基本から開発体験まで–

概要

変数やメソッド、制御構造などのC#の基本文法、オブジェクト指向プログラミングの特徴を活かした効率的なプログラミング技術を実習を通して修得し、簡単なWindows アプリケーションを作成するためのスキルを修得します。豊富に用意したドリル式演習問題で、個々のレベルに合わせたプログラミングスキルの定着を図ります。Visual Studio が提供するテストツールを利用して、ソフトウェア品質を向上させるための方法を修得します。
システム構築演習を通して、C#のシステム開発の一連の流れを理解します。

コースコード	遠隔ライブ： FG93F
学習形態と割合	Step1 講義50% 個人演習50% Step2 講義10% グループ演習90%
開催日程	5/7(火)～5/30(木) 【18日間】
受講料	451,000円(税込) / 410,000円(税抜)

到達目標

【STEP 1】 文法を中心としたプログラミングスキル修得

- C#を使用して、基本的なWindowsアプリケーションが作成できる。
- 変数、定数、メソッド、条件構造、ループ構造を使用したコーディングができる。
- デバッグツールを使用して、効率よくデバッグできる。
- クラスを定義し、オブジェクトを生成することができる。
- クラスの継承を使用して、クラスの再利用ができる。
- 目的に応じて、適切なADO.NETオブジェクトを選択できる。
- テストの重要性を説明できる。
- 基本的なテストの種類について説明できる。
- テストケースを元に簡単なテストが実施できる。

【STEP 2】 ケーススタディ形式の開発演習

- プログラム開発手順を理解し、設計仕様書からC#プログラムを作成できる。
- プロジェクトメンバーとコミュニケーションをとり、協力して開発することができる。

6. カリキュラム Stage.3

6.4 新入社員のためのシステム構築トレーニング C#編 –プログラミングの基本から開発体験まで–

カリキュラム

	9:30-12:30	13:30-17:30
1日目 STEP1	1. C#とは ・C#の特徴 2. C#の基本構文 ・C#基本構文	2. C#の基本構文 ・変数とデータ型 ・コンソール入出力
2日目 STEP1	2. C#の基本構文 ・演算子 ・制御ステートメント	2. C#の基本構文 ・制御ステートメント ・文字列
3日目 STEP1	3. プログラミング演習	3. プログラミング演習
4日目 STEP1	4. クラス ・オブジェクト指向プログラミングとは ・クラスの定義 ・メソッドの定義 ・名前空間	4. クラス ・オブジェクトの初期化 ・プロパティの定義 ・静的メンバーの定義 5. 継承 ・継承
5日目 STEP1	5. 継承 ・多態性 (ポリモフィズム) ・インターフェイス 6. クラスライブラリ ・クラスライブラリの全体像 ・例外処理	6. クラスライブラリ ・配列 ・ジェネリック ・null許容型 7. クラスに関する諸機能 ・デリゲート ・イベント ・インデクサー
6日目 STEP1	8. プログラミング演習	8. プログラミング演習

	9:30-12:30	13:30-17:30
7日目 STEP1	9. .NET概説 ・.NET概説 10. Windowsアプリケーションの基礎 ・Windows フォームアプリケーション ・Windows フォームアプリケーションの作成手順 ・オブジェクト	10. Windowsアプリケーションの基礎 ・複数フォームの利用
8日目 STEP1	11. クラスライブラリの利用 ・クラスライブラリの利用設定 ・ファイルとディレクトリ ・マルチスレッド	11. クラスライブラリの利用 ・Windows アプリケーションでのマルチスレッド化 ・グラフィックス
9日目 STEP1	12. データベースの利用 ・ADO.NET概論 ・データプロバイダー概論 ・データベースとの接続	12. データベースの利用 ・データベースとの接続 ・クエリの実行
10日目 STEP1	13. プログラミング演習	13. プログラミング演習
11日目 STEP1	14. テストの目的 15. テストの種類とVisual Studio	16. Visual Studioによる単体テスト 17. ソフトウェアテスト演習

6. カリキュラム Stage.3

6.4 新入社員のための システム構築トレーニング C#編 –プログラミングの基本から開発体験まで–

カリキュラム

	9:30-12:30	13:30-17:30
12日目 STEP2	18. 開発プロジェクト体験演習 ・プロジェクト基本計画 ・ケース理解	18. 開発プロジェクト体験演習 ・ケース理解 続き
13日目 STEP2	18. 開発プロジェクト体験演習 ・内部設計	18. 開発プロジェクト体験演習 ・内部設計 続き
14日目 STEP2	18. 開発プロジェクト体験演習 ・内部設計 続き	18. 開発プロジェクト体験演習 ・プログラム設計
15日目 STEP2	18. 開発プロジェクト体験演習 ・プログラム設計 続き ・プログラミング	18. 開発プロジェクト体験演習 ・プログラミング 続き
16日目 STEP2	18. 開発プロジェクト体験演習 ・プログラミング 続き	18. 開発プロジェクト体験演習 ・プログラミング 続き ・テストとレビュー

	9:30-12:30	13:30-17:30
17日目 STEP2	18. 開発プロジェクト体験演習 ・テストとレビュー 続き	18. 開発プロジェクト体験演習 ・テストとレビュー 続き
18日目 STEP2	19. 成果発表準備 ・プレゼンテーション資料作成 ・リハーサル	20. 成果発表

6. カリキュラム Stage.3

6.5 新入社員のための システム構築トレーニング VB.NET 編 –プログラミングの基本から開発体験まで–

概要

変数やメソッド、制御構造などのVB.NETの基本文法、オブジェクト指向プログラミングの特徴を活かした効率的なプログラミング技術を実習を通して修得し、簡単なWindowsアプリケーションを作成するためのスキルを修得します。豊富に用意したドリル式演習問題で、個々のレベルに合わせたプログラミングスキルの定着を図ります。Visual Studio が提供するテストツールを利用して、ソフトウェア品質を向上させるための方法を修得します。
システム構築演習を通して、VB.NETのシステム開発の一連の流れを理解します。

コースコード	遠隔ライブ： FG940
学習形態と割合	Step1 講義50% 個人演習50% Step2 講義10% グループ演習90%
開催日程	5/7(火)～5/30(木) 【18日間】
受講料	451,000円(税込) / 410,000円(税抜)

到達目標

【STEP 1】 文法を中心としたプログラミングスキル修得

- VB.NETを使用して、基本的なWindowsアプリケーションが作成できる。
- 変数、定数、メソッド、条件構造、ループ構造を使用したコーディングができる。
- デバッグツールを使用して、効率よくデバッグできる。
- クラスを定義し、オブジェクトを生成することができる。
- クラスの継承を使用して、クラスの再利用ができる。
- 目的に応じて、適切なADO.NETオブジェクトを選択できる。
- テストの重要性を説明できる。
- 基本的なテストの種類について説明できる。
- テストケースを元に簡単なテストが実施できる。

【STEP 2】 ケーススタディ形式の開発演習

- プログラム開発手順を理解し、設計仕様書からC#プログラムを作成できる。
- プロジェクトメンバーとコミュニケーションをとり、協力して開発することができる。

6. カリキュラム Stage.3

6.5 新入社員のための システム構築トレーニング VB.NET 編 –プログラミングの基本から開発体験まで–

カリキュラム

	9:30-12:30	13:30-17:30
1日目 STEP1	1. Visual Basic とは ・ Visual Basic の概要 2. Visual Basic の基本構文 ・ Visual Basic 基本構文	2. Visual Basic の基本構文 ・ 変数とデータ型 ・ コンソール入出力
2日目 STEP1	2. Visual Basic の基本構文 ・ 演算子 ・ 制御ステートメント	2. Visual Basic の基本構文 ・ 制御ステートメント ・ 文字列
3日目 STEP1	3. プログラミング演習	3. プログラミング演習
4日目 STEP1	4. クラス ・ オブジェクト指向プログラミングとは ・ クラス ・ メソッド ・ 名前空間	4. クラス ・ オブジェクトの初期化 ・ プロパティ ・ 静的メンバ 5. 継承 ・ 継承
5日目 STEP1	5. 継承 ・ 多態性 (ポリモフィズム) ・ インターフェイス 6. クラスライブラリ ・ クラスライブラリの全体像 ・ 例外処理	6. クラスライブラリ ・ 配列 ・ ジェネリック ・ null許容型 7. クラスに関する諸機能 ・ デリゲート ・ イベント ・ デフォルトプロパティ
6日目 STEP1	8. プログラミング演習	8. プログラミング演習
7日目 STEP1	9. .NET ・ .NET 概説 10. Windowsアプリケーションの基礎 ・ Windows フォームアプリケーション ・ Windows フォームアプリケーションの 作成手順 ・ オブジェクト	10. Windowsアプリケーションの基礎 ・ 複数フォームの利用

	9:30-12:30	13:30-17:30
8日目 STEP1	11. クラスライブラリの利用 ・ クラスライブラリの実用設定 ・ ファイルとディレクトリ ・ マルチスレッド	11. クラスライブラリの利用 ・ Windows アプリケーションでの マルチスレッド化 ・ グラフィックス
9日目 STEP1	12. データベースの利用 ・ ADO.NET ・ データプロバイダー概説 ・ データベースとの接続	12. データベースの利用 ・ データベースとの接続 ・ クエリの実行
10日目 STEP1	13. プログラミング演習	13. プログラミング演習
11日目 STEP1	14. テストの目的 ・ テストの種類とVisual Studio 15. Visual Studioによる単体テスト ・ Visual Studioによる単体テスト ・ 単体テストの作成 ・ テストの実行と結果の表示	16. プログラミング演習

6. カリキュラム Stage.3

6.5 新入社員のための システム構築トレーニング VB.NET 編 –プログラミングの基本から開発体験まで–

カリキュラム

	9:30-12:30	13:30-17:30
12日目 STEP2	17. 開発プロジェクト体験演習 ・プロジェクト基本計画 ・ケース理解	17. 開発プロジェクト体験演習 ・ケース理解 続き
13日目 STEP2	17. 開発プロジェクト体験演習 ・内部設計	17. 開発プロジェクト体験演習 ・内部設計 続き
14日目 STEP2	17. 開発プロジェクト体験演習 ・内部設計 続き	17. 開発プロジェクト体験演習 ・プログラム設計
15日目 STEP2	17. 開発プロジェクト体験演習 ・プログラム設計 続き ・プログラミング	17. 開発プロジェクト体験演習 ・プログラミング 続き
16日目 STEP2	17. 開発プロジェクト体験演習 ・プログラミング 続き	17. 開発プロジェクト体験演習 ・プログラミング 続き ・テストとレビュー

	9:30-12:30	13:30-17:30
17日目 STEP2	17. 開発プロジェクト体験演習 ・テストとレビュー 続き	17. 開発プロジェクト体験演習 ・テストとレビュー 続き
18日目 STEP2	18. 成果発表準備 ・プレゼンテーション資料作成 ・リハーサル	19. 成果発表

6. カリキュラム Stage.3

6.6 新入社員のための システム構築トレーニング Python編 – プログラミングの基本から開発体験まで –

概要

Python の基本文法 (変数、制御構文、関数など)、オブジェクト指向プログラミング(クラスとオブジェクト、継承、例外処理など)、データ分析、Webアプリケーションの開発方法を学びます。多数のプログラミング演習課題により個々のレベルに合わせたプログラミングスキルの定着を図ります。

テスト用プログラム開発によるソフトウェアテスト演習を通して、ソフトウェアテストの目的と基本的な単体テスト技法を修得します。

システム構築演習を通して、データ分析機能を搭載したWebアプリケーション開発の一連の流れを理解します。

コースコード	遠隔ライブ： FG94E
学習形態と割合	Step1 講義60% 個人演習40% Step2 講義10% グループ演習90%
開催日程	5/7(火)～5/30(木) 【18日間】
受講料	451,000円(税込) / 410,000円(税抜)

到達目標

【STEP 1】 文法を中心としたプログラミングスキル修得

- Python の開発・実行環境を利用できる。
- 変数を利用することができる。
- If / for などを使った制御構文を利用することができる。
- リストや辞書などのデータ構造を利用することができる。
- 関数・モジュール・パッケージを定義・利用することができる。
- テキストファイルの入出力ができる。
- クラスを定義・利用することができる。
- pandasを使用して分析用データを準備することができる。
- Pythonを使用した基本的なデータ分析(基本統計量の算出、グラフ化)をおこなうことができる。
- Pythonを使用して相関分析・回帰分析・クラスター分析を行うことができる。
- DjangoプロジェクトとDjangoアプリケーションを作成できる。
- DjangoでViewを利用してデザインを作成できる。
- DjangoでTemplateを利用して処理を作成できる。
- DjangoでModelを利用してデータベースと連携できる。
- テストの重要性を説明できる。
- 基本的なテストの種類について説明できる。
- テストケースを元に簡単なテストが実施できる。

【STEP 2】 ケーススタディ形式の開発演習

- 開発体験を通じて、システム開発の一連の流れを説明できる。
- 要件定義の目的を理解できる。
- 基本設計の目的を理解し、ユースケース図、画面遷移図、画面レイアウトなどの基本設計の主要な成果物を作成できる。
- オブジェクト指向設計の目的を理解し、設計モデルのクラス図、シーケンス図などのオブジェクト指向設計の主要な成果物を作成できる。
- オブジェクト設計に基づいた製造・デバックができる。
- テスト仕様書を作成し、テストを実施できる。

6. カリキュラム Stage.3

6.6 新入社員のための システム構築トレーニング Python編 – プログラミングの基本から開発体験まで –

カリキュラム

	9:30-12:30	13:30-17:30		9:30-12:30	13:30-17:30
1日目 STEP1	1. 基本文法：プログラミングとは <ul style="list-style-type: none"> ・プログラミングとは ・プログラミング言語とは 2. 基本文法：Pythonとは <ul style="list-style-type: none"> ・Pythonとは ・開発・実行環境 ・Pythonプログラムの実行方法 	3. 基本文法：変数と関数 <ul style="list-style-type: none"> ・プログラムの基本構造 ・変数の定義 ・関数 ・数値の操作 	7日目 STEP1	12. データ分析：相関分析 <ul style="list-style-type: none"> ・相関分析とは ・データの準備 ・相関係数の算出 	13. データ分析：回帰分析 <ul style="list-style-type: none"> ・回帰分析とは ・データの準備 ・回帰分析の実施
2日目 STEP1	3. 基本文法：変数と関数 <ul style="list-style-type: none"> ・文字列の操作 ・エスケープシーケンス 4. 基本文法：制御構文 <ul style="list-style-type: none"> ・演算子 ・分岐 (if) 	4. 基本文法：制御構文 <ul style="list-style-type: none"> ・繰り返し (for) ・繰り返し (while) ・繰り返しの中止・中断 5. 基本文法：データ構造 <ul style="list-style-type: none"> ・Python のデータ構造 ・リスト 	8日目 STEP1	14. Webアプリ：Webアプリケーション概要 <ul style="list-style-type: none"> ・Webアプリケーションとは ・PythonでのWebアプリケーション開発 ・Djangoの概要 	14. Webアプリ：Webアプリケーション概要 <ul style="list-style-type: none"> ・Model-Template-Viewモデル ・開発・実行環境の準備 15. Webアプリ：Viewを利用した画面表示 <ul style="list-style-type: none"> ・リクエスト処理とは ・View関数の定義
3日目 STEP1	5. 基本文法：データ構造 <ul style="list-style-type: none"> ・タプル ・辞書 ・集合 ・内包表記 	6. 基本文法：関数・モジュール・パッケージ <ul style="list-style-type: none"> ・関数の定義 ・モジュールの定義 	9日目 STEP1	16. Webアプリ：Viewを利用した画面表示 <ul style="list-style-type: none"> ・URLディスペッチャ ・View関数での値の取得 17. Webアプリ：Templateの利用 <ul style="list-style-type: none"> ・Templateの利用 ・View関数からの呼び出し 	17. Webアプリ：Templateの利用 <ul style="list-style-type: none"> ・動的ページの表示 ・コンテキストオブジェクトの利用 ・Djangoテンプレートの利用
4日目 STEP1	6. 基本文法：関数・モジュール・パッケージ <ul style="list-style-type: none"> ・パッケージの定義 ・標準ライブラリの利用 ・データの入出力 	7. 基本文法：オブジェクト指向プログラミング <ul style="list-style-type: none"> ・オブジェクト指向プログラミングとは ・クラスの定義 ・クラスの利用 ・メソッドの定義 ・データ属性 	10日目 STEP1	17. Webアプリ：Templateの利用 <ul style="list-style-type: none"> ・値の入力 ・Djangoフォームの定義と利用 18. Webアプリ：Modelを利用したデータベース連携 <ul style="list-style-type: none"> ・独自Modelの作成と利用 	18. Webアプリ：Modelを利用したデータベース連携 <ul style="list-style-type: none"> ・データベースからのデータの取得 19. Webアプリ：その他の機能 <ul style="list-style-type: none"> ・セッションの利用 ・JSONの利用
5日目 STEP1	7. 基本文法：オブジェクト指向プログラミング <ul style="list-style-type: none"> ・__init__メソッド ・ゲッターとセッター ・継承 ・多態性 (ポリモーフィズム) 	8. データ分析：Pythonのデータ分析環境 <ul style="list-style-type: none"> ・Jupyter Notebookの利用 ・データ分析用拡張パッケージ 9. データ分析：pandasの基礎 <ul style="list-style-type: none"> ・pandasとは ・pandas上でのデータの取り扱い ・データの選択、操作 	11日目 STEP1	20. アプリケーションテスト：テストの目的 <ul style="list-style-type: none"> ・テストの目的 ・システム開発とテスト ・テストのライフサイクル 21. アプリケーションテスト： <ul style="list-style-type: none"> ・ホワイトボックステスト ・ホワイトボックステストとは ・制御フローダイアグラム ・制御フローテスト 	22. アプリケーションテスト：境界値テスト <ul style="list-style-type: none"> ・同値分割 ・境界値分析
6日目 STEP1	9. データ分析：pandasの基礎 <ul style="list-style-type: none"> ・データの結合、削除 ・欠損値の取り扱い 10. データ分析：データ分析の基本 <ul style="list-style-type: none"> ・代表値 ・pandasによる統計分析 ・代表値を見るときポイント 	11. データ分析：データの可視化 <ul style="list-style-type: none"> ・データの可視化 ・棒グラフ ・円グラフ ・折れ線グラフ ・ヒストグラム ・散布図 			

6. カリキュラム Stage.3

6.6 新入社員のための システム構築トレーニング Python編 – プログラミングの基本から開発体験まで –

カリキュラム

	9:30-12:30	13:30-17:30
12日目 STEP2	23. 開発プロジェクト体験演習 ・プロジェクト基本計画 ・ケース理解	23. 開発プロジェクト体験演習 ・内部設計 ・プログラム設計 ・プログラミング ・テストとレビュー
13日目 STEP2	23. 開発プロジェクト体験演習 ・内部設計 ・プログラム設計 ・プログラミング ・テストとレビュー	23. 開発プロジェクト体験演習 ・内部設計 ・プログラム設計 ・プログラミング ・テストとレビュー
14日目 STEP2	23. 開発プロジェクト体験演習 ・内部設計 ・プログラム設計 ・プログラミング ・テストとレビュー	23. 開発プロジェクト体験演習 ・内部設計 ・プログラム設計 ・プログラミング ・テストとレビュー
15日目 STEP2	23. 開発プロジェクト体験演習 ・内部設計 ・プログラム設計 ・プログラミング ・テストとレビュー	23. 開発プロジェクト体験演習 ・内部設計 ・プログラム設計 ・プログラミング ・テストとレビュー
16日目 STEP2	23. 開発プロジェクト体験演習 ・内部設計 ・プログラム設計 ・プログラミング ・テストとレビュー	23. 開発プロジェクト体験演習 ・内部設計 ・プログラム設計 ・プログラミング ・テストとレビュー

	9:30-12:30	13:30-17:30
17日目 STEP2	23. 開発プロジェクト体験演習 ・内部設計 ・プログラム設計 ・プログラミング ・テストとレビュー	23. 開発プロジェクト体験演習 ・内部設計 ・プログラム設計 ・プログラミング ・テストとレビュー
18日目 STEP2	24. 成果発表準備 ・プレゼンテーション資料作成 ・リハーサル	25. 成果発表 ・成果発表会

6. カリキュラム Stage.3

6.7 新入社員のための システム構築トレーニング C編 –プログラミングの基本から開発体験まで–

概要

C言語の基本文法、ポインタを利用した基本的なプログラム、ポインタ配列やリスト構造などのプログラミング技法をマシン実習を通して修得します。アルゴリズムを考えるワークによりロジックを組み立てたり、仕様からフローチャートを作成し、そのフローチャートをコードに落とし込んだりといったトレーニングを通して、より実践的なプログラミングスキルを身につけます。テスト用プログラム開発によるソフトウェアテスト演習を通して、ソフトウェアテストの目的と基本的な単体テスト技法を修得します。システム構築演習を通して、C言語でのシステム開発の一連の流れを理解します。

コースコード	遠隔ライブ： FG932
学習形態と割合	Step1 講義50% 個人演習50% Step2 講義10% グループ演習90%
開催日程	5/7(火)～5/30(木) 【18日間】
受講料	451,000円(税込) / 410,000円(税抜)

到達目標

【STEP 1】 文法を中心としたプログラミングスキル修得

- C言語の基本文法を用いてプログラムを組むことができる。
- ポインタを利用した基本的なプログラミングができる。
- ユーザー関数を利用したプログラミングができる。
- 構造体・ファイル入出力を利用したプログラミングができる。
- メモリを動的に確保するプログラミングができる。
- ポインタ配列、リスト構造、コマンドライン引数を利用したプログラミングができる。
- フローチャートでアルゴリズムを表現できる。
- テストの重要性を説明できる。
- 基本的なテストの種類について説明できる。
- テストケースを元に簡単なテストが実施できる。

【STEP 2】 ケーススタディ形式の開発演習

- プログラム開発手順を理解し、設計仕様書からCプログラムを作成できる。
- プロジェクトメンバとコミュニケーションをとり、協力して開発することができる。

6. カリキュラム Stage.3

6.7 新入社員のための システム構築トレーニング C編 –プログラミングの基本から開発体験まで–

カリキュラム

	9:30-12:30	13:30-17:30
1日目 STEP1	1. C言語を使った開発手順 ・ main関数 ・ 変数とデータ型	1. C言語を使った開発手順 ・ 標準ライブラリ関数 2. 制御用構文 ・ if文 ・ switch文
2日目 STEP1	2. 制御用構文 ・ while文 ・ for文	3. 配列 ・ 配列 ・ 配列利用時の注意点
3日目 STEP1	3. 配列 ・ 文字列/文字列関数 4. ポインタ ・ ポインタによる変数操作	4. ポインタ ・ ポインタによる配列操作 ・ ポインタによる文字列操作
4日目 STEP1	5. アルゴリズムトレーニング ・ アルゴリズムの基本 (復習) ・ 制御構文の活用	5. アルゴリズムトレーニング ・ 探索のアルゴリズム ・ 整列のアルゴリズム
5日目 STEP1	6. 関数 ・ ユーザ関数の利用	6. 関数 ・ 標準ライブラリ関数の戻り値 ・ 関数とポインタ
6日目 STEP1	7. 構造体 ・ 構造体 ・ 構造体配列	8. ファイル入出力 ・ ファイルのオープン/クローズ ・ ファイル入出力関数
7日目 STEP1	9. ポインタを利用したプログラム ・ 動的なメモリ確保	9. ポインタを利用したプログラム ・ ポインタ配列
8日目 STEP1	9. ポインタを利用したプログラム ・ コマンドライン引数 ・ リスト構造	10. モジュール化プログラミング ・ プリプロセッサ制御文 ・ 記憶クラス

	9:30-12:30	13:30-17:30
9日目 STEP1	11. プログラミング演習	11. プログラミング演習
10日目 STEP1	12. フローチャートトレーニング ・ 仕様からフローチャートを作成する演習 (分岐、繰り返し) (分岐と繰り返しの複合、応用)	12. フローチャートトレーニング ・ 仕様からフローチャートを作成する演習 (分岐、繰り返し) (分岐と繰り返しの複合、応用) 13. 修了テスト
11日目 STEP1	14. テストの目的 ・ テストの目的 ・ システム開発とテスト ・ テストのライフサイクル 15. ホワイトボックステスト ・ ホワイトボックステストとは ・ 制御フローダイアグラム ・ 制御フローテスト	16. 境界値テスト ・ 同値分割 ・ 境界値分析 17. ソフトウェアテスト演習

6. カリキュラム Stage.3

6.7 新入社員のための システム構築トレーニング C編 –プログラミングの基本から開発体験まで–

カリキュラム

	9:30-12:30	13:30-17:30
12日目 STEP2	18. 開発プロジェクト体験演習 ・プロジェクト基本計画 ・ケース理解	18. 開発プロジェクト体験演習 ・ケース理解 続き
13日目 STEP2	18. 開発プロジェクト体験演習 ・内部設計	18. 開発プロジェクト体験演習 ・内部設計 続き
14日目 STEP2	18. 開発プロジェクト体験演習 ・内部設計 続き	18. 開発プロジェクト体験演習 ・プログラム設計
15日目 STEP2	18. 開発プロジェクト体験演習 ・プログラム設計 続き ・プログラミング	18. 開発プロジェクト体験演習 ・プログラミング 続き
16日目 STEP2	18. 開発プロジェクト体験演習 ・プログラミング 続き	18. 開発プロジェクト体験演習 ・プログラミング 続き ・テストとレビュー

	9:30-12:30	13:30-17:30
17日目 STEP2	18. 開発プロジェクト体験演習 ・テストとレビュー 続き	18. 開発プロジェクト体験演習 ・テストとレビュー 続き
18日目 STEP2	19. 成果発表準備 ・プレゼンテーション資料作成 ・リハーサル	20. 成果発表

6. カリキュラム Stage.3

6.8 新入社員のための システム構築トレーニング JavaWeb編 –プログラミングの基本から開発体験まで–

概要

Java の基本文法、オブジェクト指向プログラミングのスキル(クラスとオブジェクト、継承、ポリモフィズム、例外処理など)、標準ライブラリによって提供される機能やJDBC API の使用方法を、プログラミング実習を通して修得します。多数のプログラミング演習課題により個々のレベルに合わせたプログラミングスキルの定着を図ります。テスト用プログラム開発によるソフトウェアテスト演習を通して、ソフトウェアテストの目的と基本的な単体テスト技法を修得します。Java によるWeb アプリケーション開発に必要な要素技術(サーブレット/JSP のプログラミング方法、典型的な設計パターン)を学習します。オブジェクト指向システムの開発の流れや必要な技術要素を学びます。システム構築演習を通して、設計から製造、テストまでの一連の流れを理解します。仕様を理解したプログラムの実装、レビューや単体テストによる品質の確認といった開発スキルを身につけます。

コースコード	遠隔ライブ： FG939
学習形態と割合	Step1 講義50% 個人演習50% Step2 講義10% グループ演習90%
開催日程	5/7(火)~6/18(火) 【31日間】
受講料	770,000円(税込) / 700,000円(税抜)

到達目標

【STEP 1】 文法を中心としたプログラミングスキル修得

- サーブレット/JSP/JDBCのプログラミング方法、典型的な設計パターンを使用して基本的なプログラムを作成できる。
- システムの要求をユースケース図とユースケース記述から読み取ることができる。
- 分析モデルをクラス図と相互作用図を使って表現できる。
- アーキテクチャを理解し、分析モデルから設計モデルをイメージできる。
- UMLの用途を理解し、システム開発の各フェーズでシステムの表現に最適なUMLの図を選択できる。

【STEP 2】 ケーススタディ形式の開発演習

- 基本設計の目的を理解し、ユースケース図、画面遷移図、画面レイアウトなどの基本設計の主要な成果物を作成読み取ることができる。
- オブジェクト指向分析・設計の目的を理解し、分析・設計モデルのクラス図、シーケンス図などのオブジェクト指向分析・設計の主要な成果物を読み取ったり作成したりできる。
- JavaEEアーキテクチャに基づいたオブジェクト指向設計ができる。
- オブジェクト設計に基づいた製造・デバックができる。
- テスト仕様書を作成し、テストを実施できる。
- 開発体験を通じて、システム開発の一連の流れを説明できる。

6. カリキュラム Stage.3

6.8 新入社員のための システム構築トレーニング JavaWeb編 –プログラミングの基本から開発体験まで–

カリキュラム

	9:30-12:30	13:30-17:30		9:30-12:30	13:30-17:30
1日目 STEP1	1. プログラムとは <ul style="list-style-type: none"> ・プログラムとは ・Javaの特徴 ・環境構築 ・Javaプログラムの開発手順 2. Javaプログラムの基本形 <ul style="list-style-type: none"> ・Javaプログラムの基本構造 ・変数とデータ型 ・型変換 ・配列の利用 ・コマンドライン引数 	2. Javaプログラムの基本形 <ul style="list-style-type: none"> ・Javaプログラムの基本構造 ・変数とデータ型 ・型変換 ・配列の利用 ・コマンドライン引数 	7日目 STEP1	11. Javaのライブラリ <ul style="list-style-type: none"> ・パッケージとは ・標準ライブラリ ・java.langパッケージ 	11. Javaのライブラリ <ul style="list-style-type: none"> ・パッケージとは ・標準ライブラリ ・java.langパッケージ 12. コレクションフレームワーク <ul style="list-style-type: none"> ・コレクションフレームワークとは ・Collectionインタフェース ・リスト、セット、マップ
2日目 STEP1	3. 制御用構文 <ul style="list-style-type: none"> ・制御構文 ・分岐処理(if, switch-case) ・繰り返し処理(for, while) 	4. メソッド <ul style="list-style-type: none"> ・メソッドの概要 ・メソッドの定義と利用 	8日目 STEP1	12. コレクションフレームワーク <ul style="list-style-type: none"> ・コレクションフレームワークとは ・Collectionインタフェース ・リスト、セット、マップ 13. JDBC概要 <ul style="list-style-type: none"> ・JDBCとは ・JDBC APIの概要 ・サンプルデータベースの構成 	13. JDBC概要 <ul style="list-style-type: none"> ・JDBCとは ・JDBC APIの概要 ・サンプルデータベースの構成 14. 基本的なデータベースの利用手順 <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な利用手順 ・テーブルの参照 ・テーブルの更新 ・スループットとレスポンスの関係
3日目 STEP1	5. Javaの基本(復習) 6. クラスとオブジェクト <ul style="list-style-type: none"> ・オブジェクト指向とは ・クラスの定義 ・オブジェクトの生成と利用 ・コンストラクタ ・オーバーロード ・this ・カプセル化 ・static ・列挙型 	6. クラスとオブジェクト <ul style="list-style-type: none"> ・オブジェクト指向とは ・クラスの定義 ・オブジェクトの生成と利用 ・コンストラクタ ・オーバーロード ・this ・カプセル化 ・static ・列挙型 	9日目 STEP1	14. 基本的なデータベースの利用手順 <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な利用手順 ・テーブルの参照 ・テーブルの更新 ・スループットとレスポンスの関係 	15. 開発ツール Eclipse <ul style="list-style-type: none"> ・Eclipseの概要 ・Eclipseの起動・停止 ・Javaプログラムの作成 ・デバッグ機能
4日目 STEP1	6. クラスとオブジェクト <ul style="list-style-type: none"> ・オブジェクト指向とは ・クラスの定義 ・オブジェクトの生成と利用 ・コンストラクタ ・オーバーロード ・this ・カプセル化 ・static ・列挙型 	7. 継承とインタフェース <ul style="list-style-type: none"> ・継承 ・オーバーライド ・super ・参照型の型変換 ・抽象クラス ・インタフェース ・ポリモフィズム ・クラスの修飾子 	10日目 STEP1	16. Javaプログラミング総合演習	16. Javaプログラミング総合演習
5日目 STEP1	7. 継承とインタフェース <ul style="list-style-type: none"> ・継承 ・オーバーライド ・super ・参照型の型変換 ・抽象クラス ・インタフェース ・ポリモフィズム ・クラスの修飾子 8. UML概要	9. 例外処理 <ul style="list-style-type: none"> ・例外とは ・例外の種類 ・try-catchによる例外処理 ・例外を発生させるメソッド 	11日目 STEP1	18. テストの目的 19. ホワイトボックステスト	20. 境界値テスト 21. ソフトウェアテスト演習
6日目 STEP1	10. プログラミング演習	10. プログラミング演習			

6. カリキュラム Stage.3

6.8 新入社員のための システム構築トレーニング JavaWeb編 –プログラミングの基本から開発体験まで–

カリキュラム

	9:30-12:30	13:30-17:30		9:30-12:30	13:30-17:30	
12日目 STEP1	22. Webアプリケーション概要 23. HTML・CSS	23. HTML・CSS 24. JavaScript 25. サーバーサイドプログラム	17日目 STEP1	32. オブジェクト指向システムの特長と開発の流れ ・オブジェクト指向システムとは ・オブジェクト指向システムの特長 ・開発の流れ ・UML 33. 要求定義における目的とポイント ・目的とポイント ・機能要求の把握 ・ユーザーインターフェースの確認 ・機能外要求の把握	34. 分析における目的とポイント ・目的とポイント ・オブジェクトの発見 ・クラスの定義 ・関係の定義 ・相互作用の検討 35. 設計における目的とポイント ・目的とポイント ・アーキテクチャ設計 ・永続化設計 ・コントロールクラスの調整 ・関係の詳細化 ・クラスの詳細化	
13日目 STEP1	26. JavaEE概要 ・JavaEE概要 ・Webアプリケーション ・サーブレットの定義 27. サーブレットプログラミング ・リクエスト処理 ・レスポンス処理 ・パラメータ ・セッション管理	27. サーブレットプログラミング ・リクエスト処理 ・レスポンス処理 ・パラメータ ・セッション管理		18日目 STEP2	36. プロジェクト実行計画 ・ケース概要 ・プロジェクト体制図の作成 ・開発スケジュールの作成 ・グループ内レビュー ・上司承認	36. プロジェクト実行計画 ・ケース概要 ・プロジェクト体制図の作成 ・開発スケジュールの作成 ・グループ内レビュー ・上司承認
14日目 STEP1	27. サーブレットプログラミング ・リクエスト処理 ・レスポンス処理 ・パラメータ ・セッション管理 28. JSP ・JSPの概要 ・基本文法 ・JavaBeansの利用 ・画面の分割開発	28. JSP ・JSPの概要 ・基本文法 ・JavaBeansの利用 ・画面の分割開発 29. サーブレット・JSPの連携 ・MVCパターン ・リクエスト転送（フォワード）			19日目 STEP2	37. 要件定義 ・要件の確認
15日目 STEP1	29. サーブレット・JSPの連携 ・MVCパターン ・リクエスト転送（フォワード） 30. データベース連携 ・DataSource	30. データベース連携 ・DataSource		20日目 STEP2	38. 外部設計 ・外部設計とは ・画面遷移図・画面レイアウトの作成 ・クラス図の作成 ・シークエンス図の作成 ・グループ内レビュー ・上司承認	38. 外部設計 ・外部設計とは ・画面遷移図・画面レイアウトの作成 ・クラス図の作成 ・シークエンス図の作成 ・グループ内レビュー ・上司承認
16日目 STEP1	31. プログラミング演習	31. プログラミング演習		21日目 STEP2	38. 外部設計 ・外部設計とは ・画面遷移図・画面レイアウトの作成 ・クラス図の作成 ・シークエンス図の作成 ・グループ内レビュー ・上司承認	38. 外部設計 ・外部設計とは ・画面遷移図・画面レイアウトの作成 ・クラス図の作成 ・シークエンス図の作成 ・グループ内レビュー ・上司承認

6. カリキュラム Stage.3

6.8 新入社員のための システム構築トレーニング JavaWeb編 –プログラミングの基本から開発体験まで–

カリキュラム

	9:30-12:30	13:30-17:30		9:30-12:30	13:30-17:30
22日目 STEP2	38. 外部設計 ・外部設計とは ・ユースケース図の作成 ・画面遷移図・画面レイアウトの作成 ・クラス図の作成 ・シーケンス図の作成 ・グループ内レビュー ・上司承認	38. 外部設計 ・外部設計とは ・ユースケース図の作成 ・画面遷移図・画面レイアウトの作成 ・クラス図の作成 ・シーケンス図の作成 ・グループ内レビュー ・上司承認	26日目 STEP2	40. プログラミング・単体テスト ・ソースコードの作成 ・単体テスト仕様書の作成 ・単体テストの実施 ・グループ内でレビュー ・上司承認	5. プログラミング・単体テスト ・ソースコードの作成 ・単体テスト仕様書の作成 ・単体テストの実施 ・グループ内でレビュー ・上司承認
23日目 STEP2	39. 内部設計 ・内部設計とは ・ER図の修正 ・テーブル仕様書の修正 ・クラス図の修正 (デザインパターンの導入) ・シーケンス図の修正 (デザインパターンの導入) ・画面遷移図の修正 ・画面レイアウトの修正 ・グループ内レビュー ・上司承認	39. 内部設計 ・内部設計とは ・ER図の修正 ・テーブル仕様書の修正 ・クラス図の修正 (デザインパターンの導入) ・シーケンス図の修正 (デザインパターンの導入) ・画面遷移図の修正 ・画面レイアウトの修正 ・グループ内レビュー ・上司承認	27日目 STEP2	40. プログラミング・単体テスト ・ソースコードの作成 ・単体テスト仕様書の作成 ・単体テストの実施 ・グループ内でレビュー ・上司承認	40. プログラミング・単体テスト ・ソースコードの作成 ・単体テスト仕様書の作成 ・単体テストの実施 ・グループ内でレビュー ・上司承認
24日目 STEP2	39. 内部設計 ・内部設計とは ・ER図の修正 ・テーブル仕様書の修正 ・クラス図の修正 (デザインパターンの導入) ・シーケンス図の修正 (デザインパターンの導入) ・画面遷移図の修正 ・画面レイアウトの修正 ・グループ内レビュー ・上司承認	39. 内部設計 ・内部設計とは ・ER図の修正 ・テーブル仕様書の修正 ・クラス図の修正 (デザインパターンの導入) ・シーケンス図の修正 (デザインパターンの導入) ・画面遷移図の修正 ・画面レイアウトの修正 ・グループ内レビュー ・上司承認	28日目 STEP2	40. プログラミング・単体テスト ・ソースコードの作成 ・単体テスト仕様書の作成 ・単体テストの実施 ・グループ内でレビュー ・上司承認	40. プログラミング・単体テスト ・ソースコードの作成 ・単体テスト仕様書の作成 ・単体テストの実施 ・グループ内でレビュー ・上司承認
25日目 STEP2	39. 内部設計 ・内部設計とは ・ER図の修正 ・テーブル仕様書の修正 ・クラス図の修正 (デザインパターンの導入) ・シーケンス図の修正 (デザインパターンの導入) ・画面遷移図の修正 ・画面レイアウトの修正 ・グループ内レビュー ・上司承認	39. 内部設計 ・内部設計とは ・ER図の修正 ・テーブル仕様書の修正 ・クラス図の修正 (デザインパターンの導入) ・シーケンス図の修正 (デザインパターンの導入) ・画面遷移図の修正 ・画面レイアウトの修正 ・グループ内レビュー ・上司承認	29日目 STEP2	40. プログラミング・単体テスト ・ソースコードの作成 ・単体テスト仕様書の作成 ・単体テストの実施 ・グループ内でレビュー ・上司承認	40. プログラミング・単体テスト ・ソースコードの作成 ・単体テスト仕様書の作成 ・単体テストの実施 ・グループ内でレビュー ・上司承認
			30日目 STEP2	41. システムテスト ・テストとは ・システムテスト仕様書の作成 ・システムテストの実施 ・グループ内でレビュー ・上司承認	41. システムテスト ・テストとは ・システムテスト仕様書の作成 ・システムテストの実施 ・グループ内でレビュー ・上司承認
			31日目 STEP2	41. システムテスト ・テストとは ・システムテスト仕様書の作成 ・システムテストの実施 ・グループ内でレビュー ・上司承認	42. 成果発表会

7. 新入社員専用コースのお申込み方法

7. 新入社員専用コースのお申込み方法

7.1 お申込みの流れ

新入社員専用コース(Stage.1～Stage3)は、当社Webサイト(新入社員研修ページ)からお申込みください。



Step 1 お申込み

- ① 本資料ならびにWebサイトよりご希望のコースをお選びください
<https://www.neclearning.jp/training/newcomer.html>
- ② 申込みたいコースのコース概要ページにて、申込みスケジュールの「カートに追加」ボタンをクリック
(複数コースをお申込みいただく場合は、続けて他のコースをお選びください)
- ③ すべての商品をカートに入れたら「申込手続きへ」ボタンをクリック
- ④ Web 申込みにあたっての注意事項をご確認・ご同意のうえ、「申込へ進む」ボタンをクリック
- ⑤ すべての申込情報を入力したら、入力内容をご確認のうえ、「この内容で申し込む」ボタンをクリック
- ⑥ お申込み完了と同時に申込確認メールが自動送信されます

※お申込みは先着順にて受付いたします。締め切り前でも、定員に達した場合はお申込を締め切る場合がございます。



Step 2 申込結果通知

お申込みを受け付け後、原則として3営業日以内に申込結果通知をお送りします。

※お申込み後、3営業日を経過しても申込結果通知が届かない場合は、お手数ですがNEC マネジメントパートナー研修申込センターまでお問い合わせください。

※年末年始などには受付を休止する場合がございます。

7. 新入社員専用コースのお申込み方法

7.2 お問い合わせ

Step 3 受講案内の送付

2023年3月下旬以降に、受講案内をメールにてまとめて送付します。

受講案内がお手元に届きましたら内容をご確認いただき、該当の受講者に配布をお願いします。

※万が一、受講案内が到着しない場合は、お手数ですがNEC マネジメントパートナー研修申込センターまでお問い合わせください。

Step 4 研修受講

研修当日は、受講案内にしたがい遠隔ライブ研修にアクセスし、ご受講ください。

Step 5 請求書の送付

請求書は、研修終了後に送付いたしますので、お支払期日までにお振り込みください。

お申込みに関するお問い合わせ

NECマネジメントパートナー 研修申込センター

TEL : 03- 4330 -7560

E-mail : nlcontact@mlsig.jp.nec.com

受付時間 : 8:30 ~ 12:00 13:00 ~ 17:00 (除く : 土日祝祭日・当社特定休日)

\ Orchestrating a brighter world

NEC